

2022 年度町田市 健康とくらしの調査
報告書（日常生活圏域）

令和 5 年 3 月

町田市

一般社団法人 日本老年学的評価研究機構

目次

1. はじめに	1
2. 本報告書を読む際の注意	1
3. 調査実施の概要	2
4. 集計数・集計項目・回答の修正方法について	2
5. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワーク	8
6. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワークの小地域間比較	28
7. 保険者独自項目の調査結果	38
(資料) 基礎集計表	65

1. はじめに

本邦は、2040年に向けて生産年齢人口が急減する一方で、85歳以上人口が急速に増加していくことが見込まれ、高齢者の急増だけではなく、現役世代の急減という局面に変化していくことが予想されている。厚生労働省は、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を目指すことを指針として提示している。生産年齢人口が減少し介護人材が不足していくなかで、住民がより長く元気に地域で暮らしていけるよう介護予防や健康づくりを進めていくことが求められる。そのためにも、様々な生活上の困難を支え合う地域共生社会の実現にむけて、地域の実情に応じて仕組みや取り組みをデザインする「地域デザイン」機能を強化（保険者機能の強化）に取り組んでいく必要がある。地域デザイン機能の強化から、健康寿命の延伸、介護予防・地域づくりの取組みに展開していくことが期待される。

本報告書は、日本老年学的評価研究（JAGES）の研究知見に基づき、特に介護予防や地域づくりにフォーカスをして、本調査結果としてまとめたものである。

2. 本報告書を読む際の注意

- (1) 調査結果の数値は原則として回答率（%）を表記し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記している。このため、単数回答の合計が100.0%とならない場合がある。また、一人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい質問（複数回答）では、回答率が通常100.0%を上回る。
- (2) 調査結果の分析記述においては、誤差を考慮し、回答者数が30人未満の場合は、分析の対象からは除いている。また、本報告書全体について、分析記述の基本的考え方は、6頁の「4.（4）分析記述の基本的考え方」を参照。
- (3) 分析記述やグラフ・数表上で次の略称を使用している。
 - n：回答者の数
 - －：回答者がいないもの
 - 0.0：表章単位に満たないが、回答者がいるもの
- (4) 「7. 保険者独自項目の調査結果」及び「(資料) 基礎集計表」においては、スペースの都合上、調査票の質問文や選択肢を一部短縮している部分がある。

3. 調査実施の概要

調査対象者：令和4年9月30日時点¹で65歳以上である高齢者

対象者数：7,993人

調査方法：郵送法

調査期間：令和4年12月5日～令和4年12月26日²

回収結果（回収率）：5,457票（68.3%）

4. 集計数・集計項目・回答の修正方法について

（1）集計数及び集計についての注意

投函締切の1ヶ月後までに自治体に返送された調査票のうち、調査票IDを切り取って返送された調査票は集計対象外とし、それ以外を有効票とした。属性クロス分析に使う対象者の年齢と性別は調査対象者データを用いて集計を行った。なお、保険者の中には要介護者と要支援者、事業対象者も調査対象者に含めている保険者がある³。本来ならば同一条件で集計するところであるが、本報告書ではこれらの対象者の回答も合わせて集計している。そのため調査結果の分析の「第3期参加自治体」全体での割合との比較を読む際は留意する必要がある。回収数と集計数の結果は以下のとおりである。

市町村	回収数	集計数
町田市	5,457	5,361

¹ この基準日は町田市が調査対象者の抽出を行った日であり、基準日は自治体によってそれぞれ異なる。

² 本調査は66介護保険者75市町村が参加し、11月7日～12月26日の調査期間を3分割して実施された。12月5日～12月26日に調査を実施した保険者は、七戸町、六ヶ所村（青森県）、岩沼市（宮城県）、松戸市、柏市、四街道市、睦沢町、長柄町（千葉県）、町田市、東村山市（東京都）、横浜市（神奈川県）、新潟市、十日町市（新潟県）、揖斐広域連合（岐阜県）、名古屋市（愛知県）、神戸市、西脇市、丹波篠山市（兵庫県）、生駒市（奈良県）、岩美町（鳥取県）の20保険者である。この20保険者を「第3期参加自治体」と表記する。

³ 「第3期参加自治体」の調査対象者の詳細は7頁の「4.（5）各保険者の調査対象者」を参照。

(2) 各集計項目（20項目）の定義

各集計項目の定義は以下のとおりである。

各集計項目分析は、「第3期参加自治体」全体での割合との比較を中心に行った。

「要介護リスク」

要介護リスク	設問番号	定義
①フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）	問4-1で「できない」 問4-2で「できない」 問4-5で「できない」 問4-10で「いいえ」／問4-11で「いいえ」 問3-6で「できない」 問3-7で「できない」 問4-14で「できない」 問3-4で「何度もある」「1度ある」 問3-5で「とても不安である」「やや不安である」 問10-5で「はい」／問10-4より、BMI=18.5未満 問2-1で「はい」／問2-2で「はい」 問2-3で「はい」 問3-1で「月1～3回」「年に数回」「していない」 問3-2で「とても減っている」「減っている」 問4-15で「はい」／問4-16で「いいえ」 問4-17で「はい」／問9-16で「はい」 問9-17で「はい」／問9-18で「はい」 問9-19で「はい」／問9-20「はい」	25項目中8項目以上該当
②運動機能低下者割合	問3-6で「できない」／問3-7で「できない」 問4-14で「できない」 問3-4で「何度もある」「1度ある」 問3-5で「とても不安である」「やや不安である」	5項目中3項目以上該当
③1年間の転倒あり割合	問3-4で「何度もある」「1度ある」	1項目中1項目該当
④物忘れが多い者の割合	問4-18で「はい」	1項目中1項目該当
⑤閉じこもり者割合	問3-1で「月1～3回」「年に数回」「していない」	1項目中1項目該当
⑥うつ割合	問9-16で「はい」／問9-17で「はい」 問9-18で「はい」／問9-19で「はい」 問9-20で「はい」	5項目中2項目以上
⑦口腔機能低下者割合	問2-1で「はい」／問2-2で「はい」 問2-3で「はい」	3項目中2項目以上該当
⑧低栄養の傾向	問10-4より、BMI=18.5未満	1項目中1項目該当

<p>⑨要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）</p>	<p>調査対象者データで「男性」が1点、 調査対象者データで「65-66歳」が0点、「67-68歳」が1点、「69歳」が3点、「70歳」が4点、「71歳」が6点、「72歳」が7点、「73歳」が9点、「74歳」が10点、「75-76歳」が12点、「77歳」が13点、「78歳」が14点、「79歳」が15点、「80歳」が17点、「81歳」が18点、「82-83歳」が19点、「84-85歳」が21点、「86-87歳」が22点、「88-89歳」が23点、90歳以上が24点 問4-1で「できない」が2点 問4-2で「できない」が3点 問4-5で「できない」が2点 問3-6で「できるけど、していない」「できない」が3点 問3-7で「できるけど、していない」「できない」が2点 問4-14で「できるけど、していない」「できない」が1点 問3-4で「何度もある」「1度ある」が2点 問3-5で「とても不安である」「やや不安である」が2点 問10-4より、BMI=18.5未満が3点 問3-2で「とても減っている」「減っている」が3点</p>	<p>平均値</p>
<p>⑩認知機能低下者割合（基本チェックリスト）</p>	<p>問4-15で「はい」／問4-16で「いいえ」 問4-17で「はい」</p>	<p>3項目中1項目以上該当</p>
<p>⑪IADL（自立度）低下者（1項目以上）割合</p>	<p>問4-1で「できない」／問4-2で「できない」 問4-3で「できない」／問4-4で「できない」 問4-5で「できない」</p>	<p>5項目中1項目以上該当</p>
<p>⑫幸福感がある者（8/10点以上）の割合</p>	<p>問10-6で「8」「9」「10」</p>	<p>8以上</p>

「就労」

就労	設問番号	定義
<p>⑬就労していない者の割合</p>	<p>問13-1で「職に就いたことがない」または「引退した」に該当、または「求職中」だが「常勤」「非常勤」「自営業」ではない</p>	<p>1項目中1項目該当</p>

「社会参加」

社会参加	設問番号	定義
<p>⑭ボランティア参加者（月1回以上）割合</p>	<p>問5-1-1で「週4回以上」「週2~3回」「週1回」「月1~3回」</p>	<p>1項目中1項目該当</p>

⑮スポーツの会参加者(月1回以上)割合	問 5-1-2 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当
⑯趣味の会参加者(月1回以上)割合	問 5-1-3 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当
⑰学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	問 5-1-6 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当
⑱通いの場参加者(月1回以上)割合	問 5-1-7 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当
⑲特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	問 5-1-8 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当

「社会的ネットワーク」

社会的ネットワーク	設問番号	定義
⑳友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合	問 6-1 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当

(3) 回答内容の修正について

集計では出来る限り対象者の回答を有効となるよう集計した。但し、集計を行うにあたり、修正等が必要な場合は修正処理を行った。主な修正内容は以下のとおりである。

設問番号・設問内容	修正処理内容
問 10-4 身長	1メートル未満や2メートル以上の回答は異常値と判断し、集計から除外した。
問 10-4 体重	○20kg 未満や 120kg 以上の回答は異常値と判断し、集計から除外した。 ○「45.5kg」など、小数点以下まで記入をされたものは、小数点以下を四捨五入し、整数の体重に修正した。 ※45.5kg→46kg
問 10-7 自治体居住年数	「6カ月以上」の回答の場合は「1年」とした。また、「6か月未満」の回答の場合は「0(ゼロ)年」とした。
問 12-2 家族構成	○「1 一人暮らし」と2-5 選択肢の複数回答の場合で、問 13-3)で 2 人以上だった場合や、3)同居家族質問が 2-12 の場合は「1 一人暮らし」を削除した。 ○「1 一人暮らし」で問 13-3)で 2 人以上だった場合や、同居家族で 2-12 に○がついていた場合は回答を削除した。
問 12-3 世帯人数	○「0(ゼロ)人」と回答があった場合には、「1人」とした。 ○「1人」と回答し、かつ、問 13-3)同居人で「2 配偶者(夫・妻)」を選択した場合は、「2人」とした。 ○問 12-3 同居家族質問で「1 いない」を除く選択肢の回答数が世帯人数以下の場合、世帯人数を選択肢の数の回答に「+1」した。

※記入漏れを補正 問 12-3 同居人	問 12-2 家族構成で「2 夫婦二人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「3 夫婦二人暮らし(配偶者 64 歳以下)」と回答し、問 12-3 同居人で「2 配偶者(夫・妻)」が無かった場合は追加した。
※記入漏れを補正 「主設問」が「無回答」で、付問が「回答有り」の場合は、「主設問」にある選択肢の中から1つに判断できる場合は、記入が漏れたとみなして回答コードを補正した。	(例)問 1-3 が「無回答」で問 1-4 に回答があった場合は、問 1-3 を「1 ある」として集計した。

(4) 分析記述の基本的考え方

「第3期参加自治体」全体での割合との比較を中心に分析記述を行っており、その回答差が比較的大きい項目を分析記述の対象としている。記述の目安は下表のとおりである。

	第3期参加自治体平均	記述なし	やや高い/低い	高い/低い	とても高い/低い
①フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	18.9	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
②運動機能低下者割合	9.8	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
③1年間の転倒あり割合	26.8	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
④物忘れが多い者の割合	40.8	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑤閉じこもり者割合	4.2	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑥うつ割合	28.4	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑦口腔機能低下者割合	21.3	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑧低栄養の傾向	8.2	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑨要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	16.5	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑩認知機能低下者割合(基本チェックリスト)	34.4	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑪IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合	10.3	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑫幸福感がある者(8/10点以上)の割合	48.8	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑬就労していない者の割合	65.0	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑭ボランティア参加者(月1回以上)割合	12.1	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑮スポーツの会参加者(月1回以上)割合	25.0	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑯趣味の会参加者(月1回以上)割合	25.9	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑰学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	8.2	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑱通いの場参加者(月1回以上)割合	10.7	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑲特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	5.5	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑳友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合	64.4	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上

(5) 各保険者の調査対象者

「第3期参加自治体」の調査対象者は下表の通りである。

保険者名	要支援者	事業対象者	保険者名	要支援者	事業対象者	保険者名	要支援者	事業対象者
七戸町	含む	含む	町田市	含む	含む	神戸市	含まない	含む
六ヶ所村	含む	含む	東村山市	含む	含む	西脇市	含まない	含まない
岩沼市	含む※	含む	横浜市	含む	含む	丹波篠山市	含む	含む
松戸市	含まない	含まない	新潟市	含む	含む	生駒市	含む	含む
柏市	含む	含む	十日町市	含む	含む	岩美町	含む	含む
四街道市	含む	含む	揖斐 広域連合	含む	含む	※岩沼市は要介護1～5を含む。		
睦沢町	含む	含む	名古屋市	含む	含む			
長柄町	含む	含む	名古屋市	含まない	含まない			

5. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワーク

(1) 要介護リスク：フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「70-74歳」でやや高く、「75-79歳」から「85歳以上」でとても高くなっている。

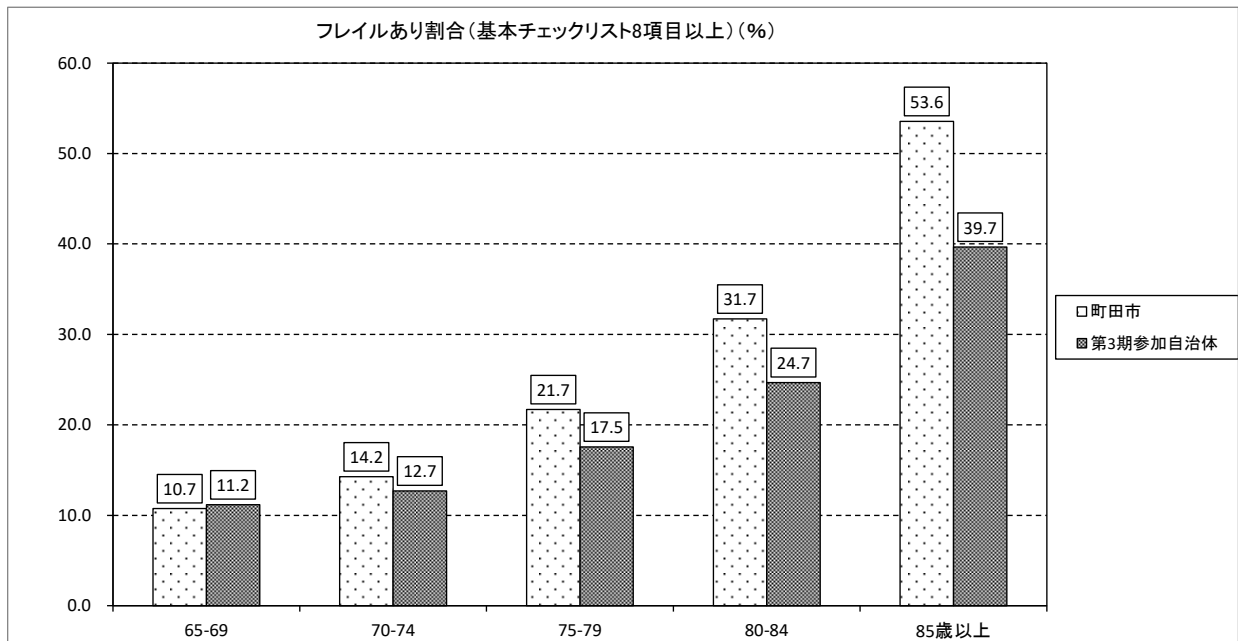


図1 フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）

介護予防ニーズ： フレイルあり割合（基本チェック リスト8項目以上）		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	1,425	87	168	256	372	542
	%	26.6	10.7	14.2	21.7	31.7	53.6
	サンプル数	5,355	811	1,179	1,180	1,173	1,012
第3期参加自治体	人数	18,522	2,106	3,312	4,207	4,354	4,543
	%	18.9	11.2	12.7	17.5	24.7	39.7
	サンプル数	98,034	18,875	26,087	23,973	17,642	11,457

表1 フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）

(2) 要介護リスク：運動機能低下者割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『運動機能低下者割合』は「75-79歳」から「85歳以上」で高く、特に「80-84歳」、「85歳以上」ではとても高くなっている。

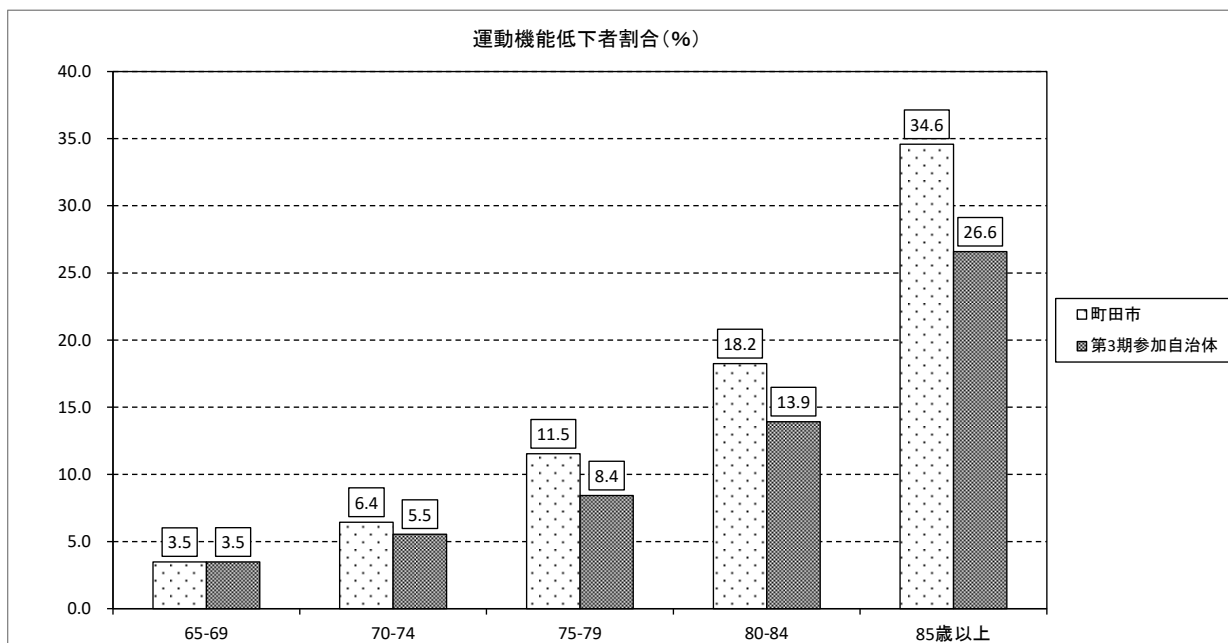


図2 運動機能低下者割合

介護予防ニーズ： 運動機能低下者割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	792	28	75	134	212	343
	%	15.0	3.5	6.4	11.5	18.2	34.6
	サンプル数	5,286	806	1,165	1,161	1,162	992
第3期参加自治体	人数	9,479	650	1,430	1,994	2,423	2,982
	%	9.8	3.5	5.5	8.4	13.9	26.6
	サンプル数	96,729	18,690	25,778	23,648	17,396	11,217

表2 運動機能低下者割合

(3) 要介護リスク：1年間の転倒あり割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『1年間の転倒あり割合』は「75-79歳」でやや高く、「85歳以上」でとても高い。「65-69歳」でやや低くなっている。

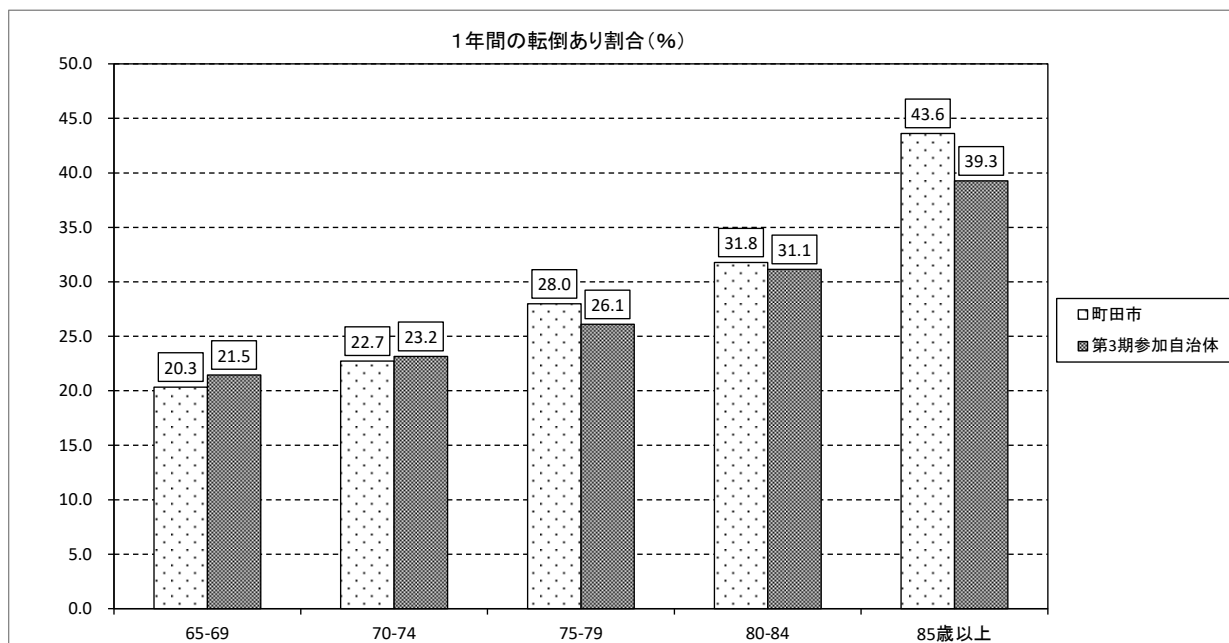


図3 1年間の転倒あり割合

介護予防ニーズ： 1年間の転倒あり割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	1,550	164	264	324	367	431
	%	29.4	20.3	22.7	28.0	31.8	43.6
	サンプル数	5,269	806	1,162	1,158	1,155	988
第3期参加自治体	人数	25,901	4,005	5,960	6,158	5,398	4,380
	%	26.8	21.5	23.2	26.1	31.1	39.3
	サンプル数	96,484	18,671	25,728	23,597	17,335	11,153

表3 1年間の転倒あり割合

(4) 要介護リスク：物忘れが多い者の割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『物忘れが多い者の割合』は「75-79歳」でやや高く、「85歳以上」で高く、「80-84歳」でとても高い。「70-74歳」でやや低くなっている。

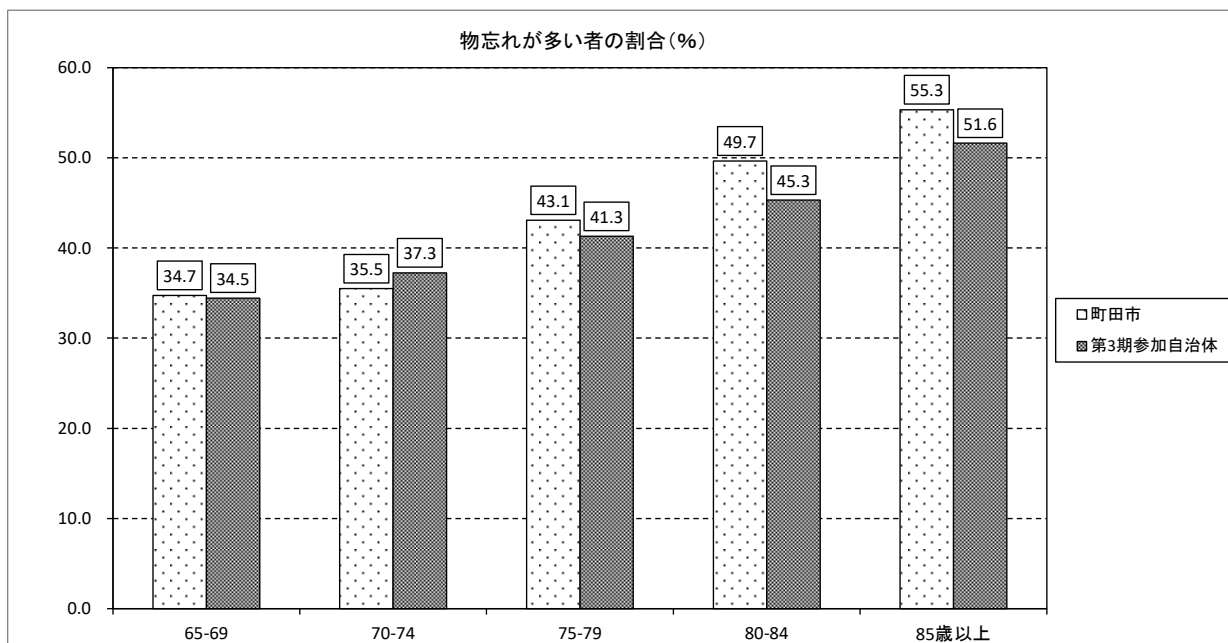


図4 物忘れが多い者の割合

介護予防ニーズ： 物忘れが多い者の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	2,292	279	411	495	568	539
	%	43.8	34.7	35.5	43.1	49.7	55.3
	サンプル数	5,228	803	1,158	1,149	1,144	974
第3期参加自治体	人数	39,074	6,413	9,529	9,672	7,761	5,699
	%	40.8	34.5	37.3	41.3	45.3	51.6
	サンプル数	95,771	18,614	25,572	23,417	17,129	11,039

表4 物忘れが多い者の割合

(5) 要介護リスク：閉じこもり者割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『閉じこもり者割合』は「75-79歳」から「85歳以上」で高く、特に「85歳以上」ではとても高くなっている。

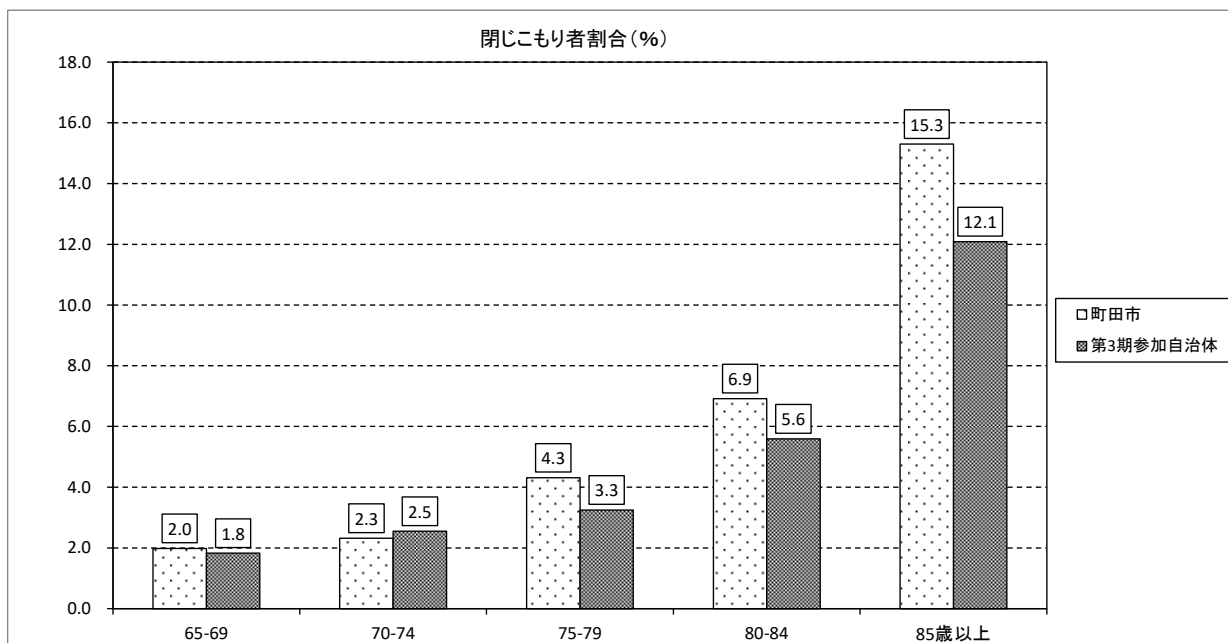


図5 閉じこもり者割合

介護予防ニーズ： 閉じこもり者割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	324	16	27	50	80	151
	%	6.1	2.0	2.3	4.3	6.9	15.3
	サンプル数	5,271	806	1,162	1,160	1,156	987
第3期参加自治体	人数	4,082	342	656	767	969	1,348
	%	4.2	1.8	2.5	3.3	5.6	12.1
	サンプル数	96,446	18,662	25,727	23,580	17,325	11,152

表5 閉じこもり者割合

(6) 要介護リスク：うつ割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『うつ割合』は「75-79歳」でやや高く、「80-84歳」で高く、「85歳以上」でとても高くなっている。

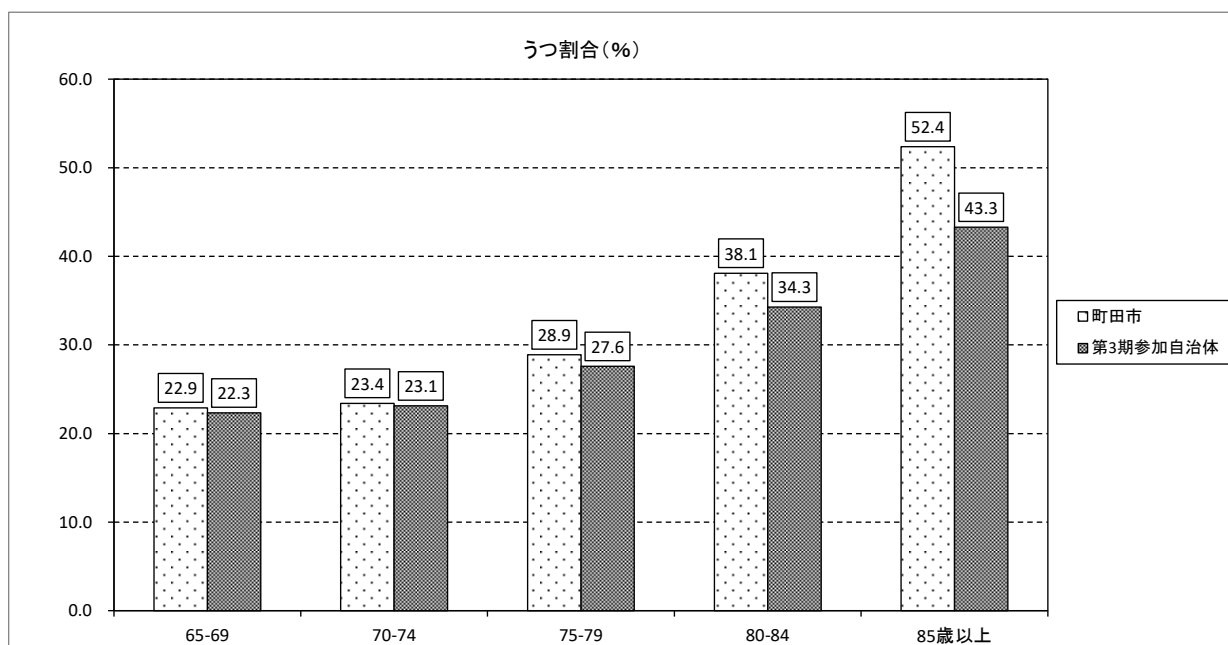


図6 うつ割合

介護予防ニーズ： うつ割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	1,737	183	273	336	437	508
	%	33.1	22.9	23.4	28.9	38.1	52.4
	サンプル数	5,245	799	1,166	1,163	1,147	970
第3期参加自治体	人数	27,302	4,170	5,943	6,500	5,911	4,778
	%	28.4	22.3	23.1	27.6	34.3	43.3
	サンプル数	96,243	18,677	25,711	23,571	17,245	11,039

表6 うつ割合

(7) 要介護リスク：口腔機能低下者割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『口腔機能低下者割合』は「70-74歳」から「85歳以上」で高く、特に「75-79歳」から「85歳以上」ではとても高くなっている。

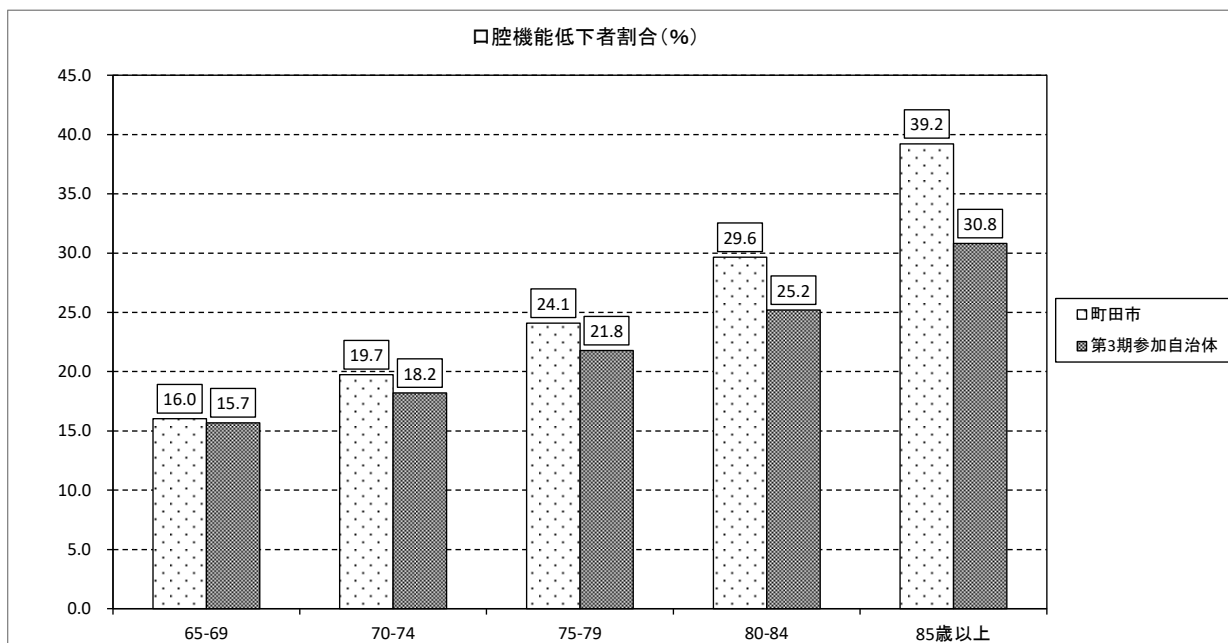


図7 口腔機能低下者割合

介護予防ニーズ： 口腔機能低下者割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	1,368	129	230	279	343	387
	%	25.9	16.0	19.7	24.1	29.6	39.2
	サンプル数	5,272	805	1,165	1,158	1,157	987
第3期参加自治体	人数	20,523	2,930	4,683	5,133	4,360	3,417
	%	21.3	15.7	18.2	21.8	25.2	30.8
	サンプル数	96,410	18,680	25,744	23,578	17,315	11,093

表7 口腔機能低下者割合

(8) 要介護リスク：低栄養の傾向割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『低栄養の傾向割合』は「70-74歳」、「80-84歳」で高く、「85歳以上」でとても高くなっている。

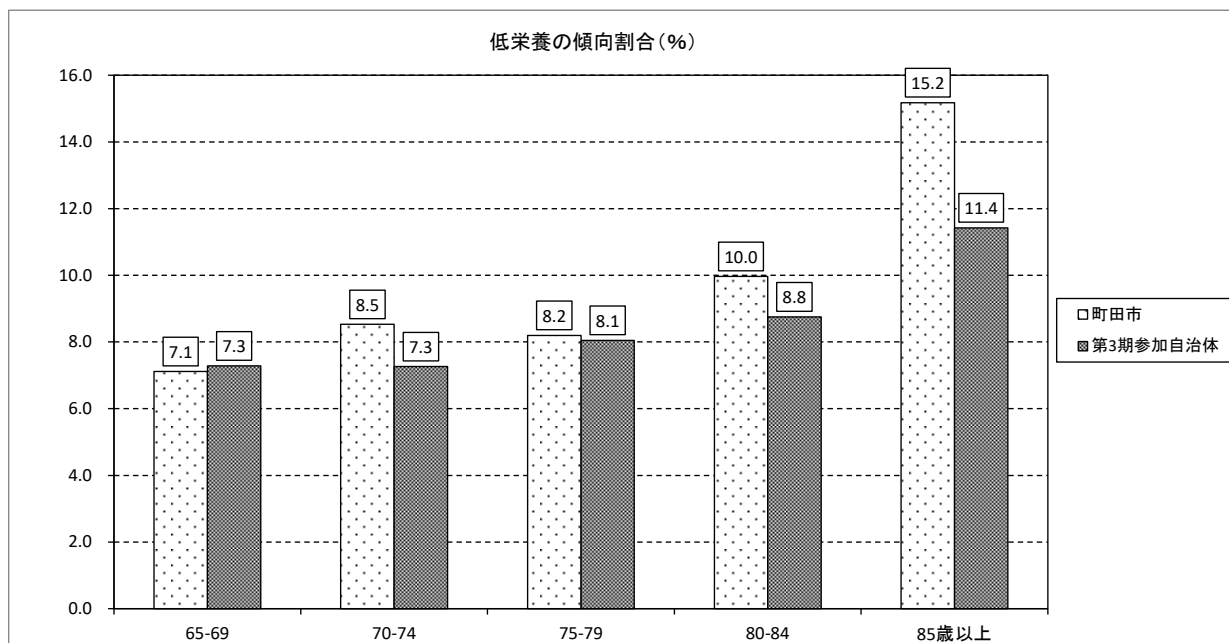


図8 低栄養の傾向割合

介護予防ニーズ： 低栄養の傾向割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	504	57	99	95	112	141
	%	9.7	7.1	8.5	8.2	10.0	15.2
	サンプル数	5,174	801	1,161	1,159	1,124	929
第3期参加自治体	人数	7,776	1,351	1,858	1,883	1,483	1,201
	%	8.2	7.3	7.3	8.1	8.8	11.4
	サンプル数	94,981	18,547	25,595	23,389	16,937	10,513

表8 低栄養の傾向割合

(9) 要介護リスク：要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「75-79歳」、「80-84歳」でやや高く、「85歳以上」で高くなっている。

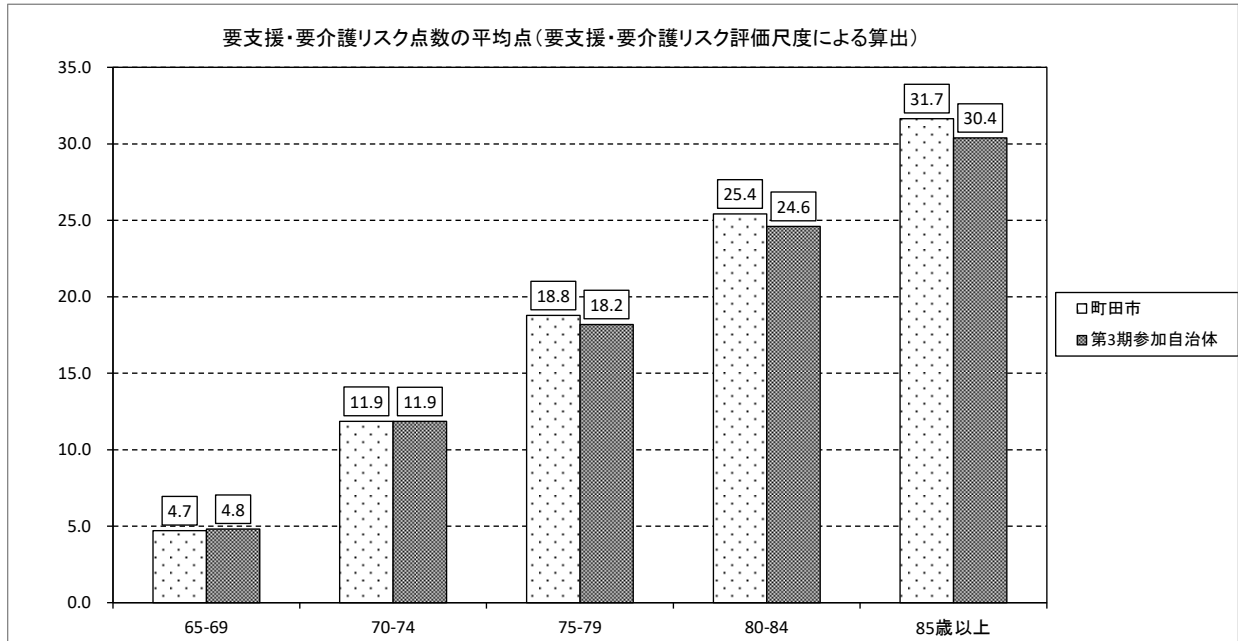


図9 要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）

介護予防ニーズ：要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	平均点	19.0	4.7	11.9	18.8	25.4	31.7
	サンプル数	5,361	812	1,180	1,180	1,174	1,015
第3期参加自治体	平均点	16.5	4.8	11.9	18.2	24.6	30.4
	サンプル数	98,157	18,889	26,111	24,002	17,660	11,495

表9 要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）

(10) 要介護リスク：認知機能低下者割合（基本チェックリスト）

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『認知機能低下者割合（基本チェックリスト）』は「80-84歳」で高く、「85歳以上」でとても高い。「70-74歳」でやや低く、「65-69歳」で低くなっている。

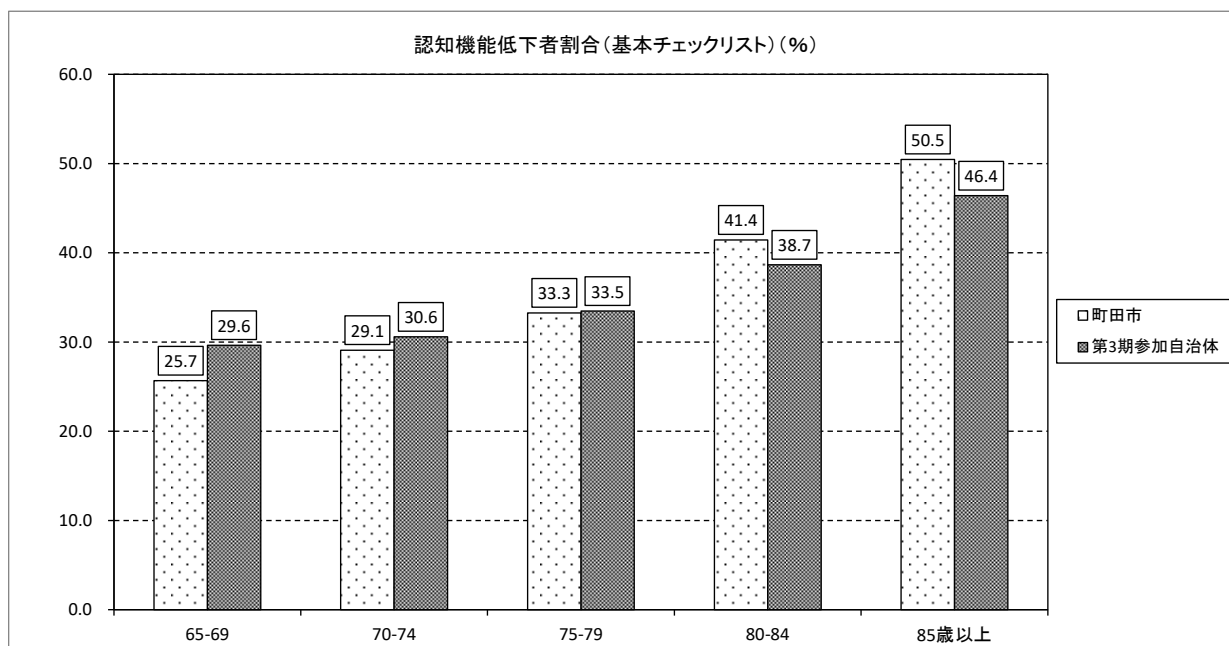


図 10 認知機能低下者割合（基本チェックリスト）

介護予防ニーズ： 認知機能低下者割合（基本チェックリスト）		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	1,917	207	339	386	482	503
	%	36.2	25.7	29.1	33.3	41.4	50.5
	サンプル数	5,291	806	1,165	1,160	1,163	997
第3期参加自治体	人数	33,299	5,544	7,889	7,920	6,730	5,216
	%	34.4	29.6	30.6	33.5	38.7	46.4
	サンプル数	96,804	18,701	25,793	23,659	17,410	11,241

表 10 認知機能低下者割合（基本チェックリスト）

(11) 要介護リスク：IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合』は「80-84歳」でやや高く、「75-79歳」、「85歳以上」で高くなっている。

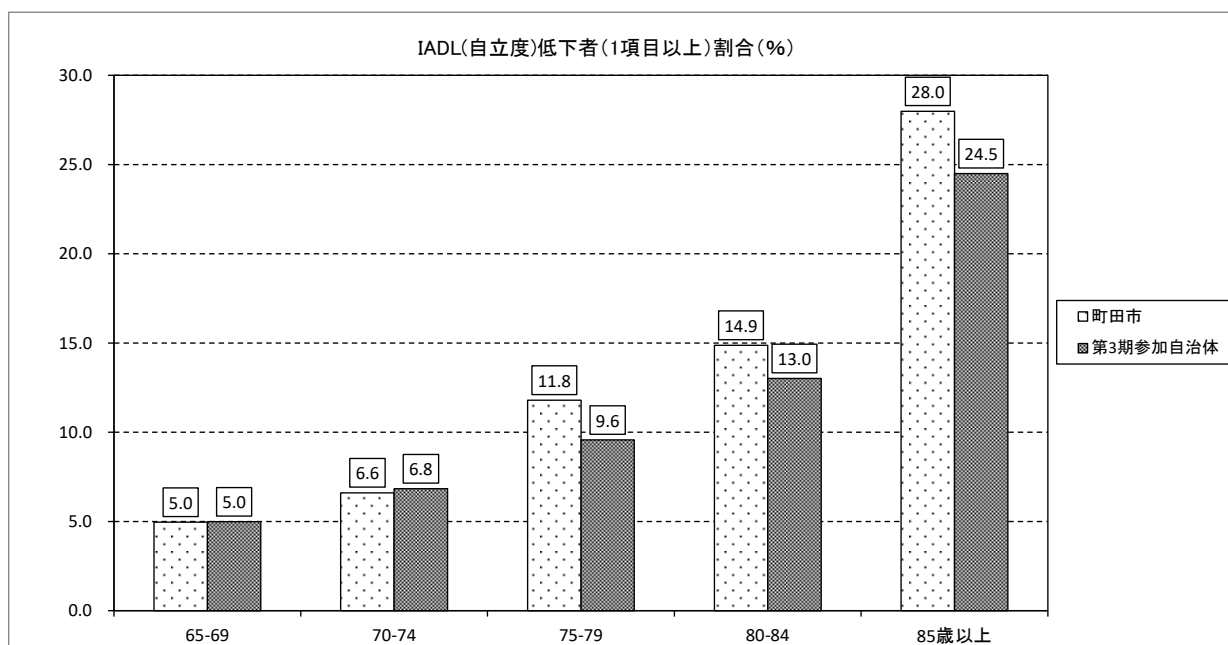


図 11 IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合

介護予防ニーズ： IADL(自立度)低下者（1項目以上） 割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	706	40	77	137	173	279
	%	13.3	5.0	6.6	11.8	14.9	28.0
	サンプル数	5,292	806	1,165	1,161	1,163	997
第3期参加自治体	人数	9,979	932	1,763	2,263	2,266	2,755
	%	10.3	5.0	6.8	9.6	13.0	24.5
	サンプル数	96,816	18,703	25,792	23,664	17,412	11,245

表 11 IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合

(12) 要介護リスク：幸福感がある者（8/10点以上）の割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「65-69歳」、「70-74歳」で高い。「75-79歳」でやや低く、「80-84歳」、「85歳以上」でとても低くなっている。

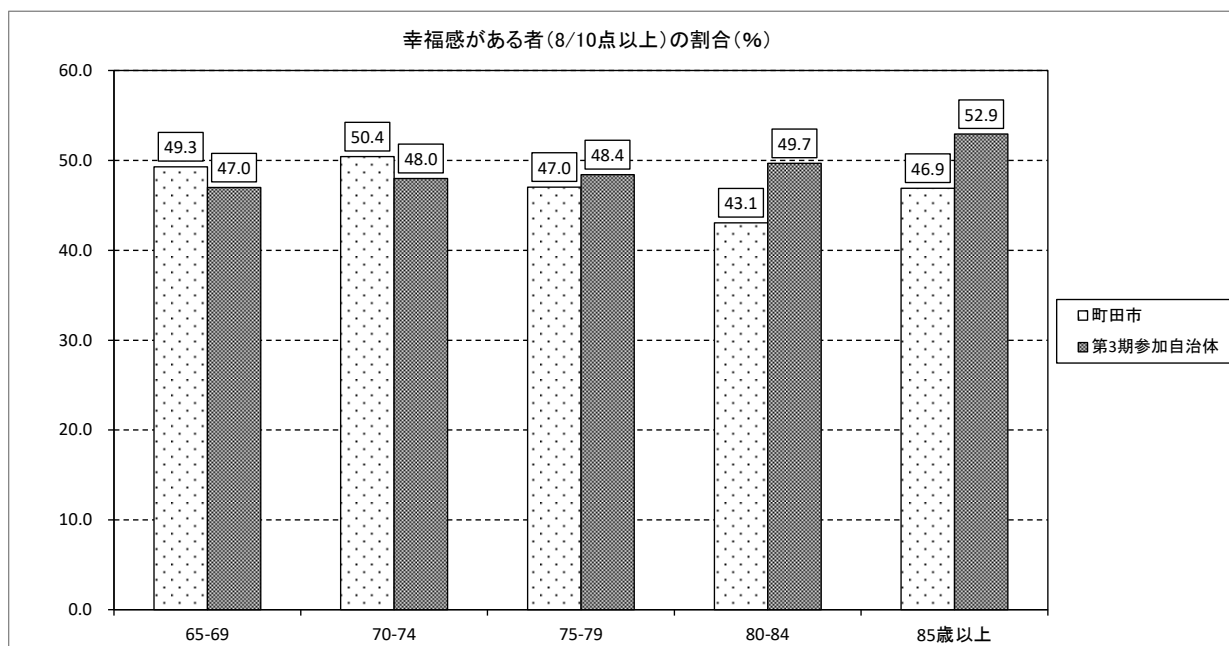


図 12 幸福感がある者（8/10点以上）の割合

介護予防ニーズ： 幸福感がある者（8/10点以上）の 割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	2,444	392	583	540	481	448
	%	47.3	49.3	50.4	47.0	43.1	46.9
	サンプル数	5,171	795	1,156	1,148	1,117	955
第3期参加自治体	人数	46,430	8,710	12,220	11,305	8,448	5,747
	%	48.8	47.0	48.0	48.4	49.7	52.9
	サンプル数	95,210	18,541	25,462	23,349	17,002	10,856

表 12 幸福感がある者（8/10点以上）の割合

(13) 就労：就労していない者の割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『就労していない者の割合』は「65-69歳」、「85歳以上」でやや高くなっている。

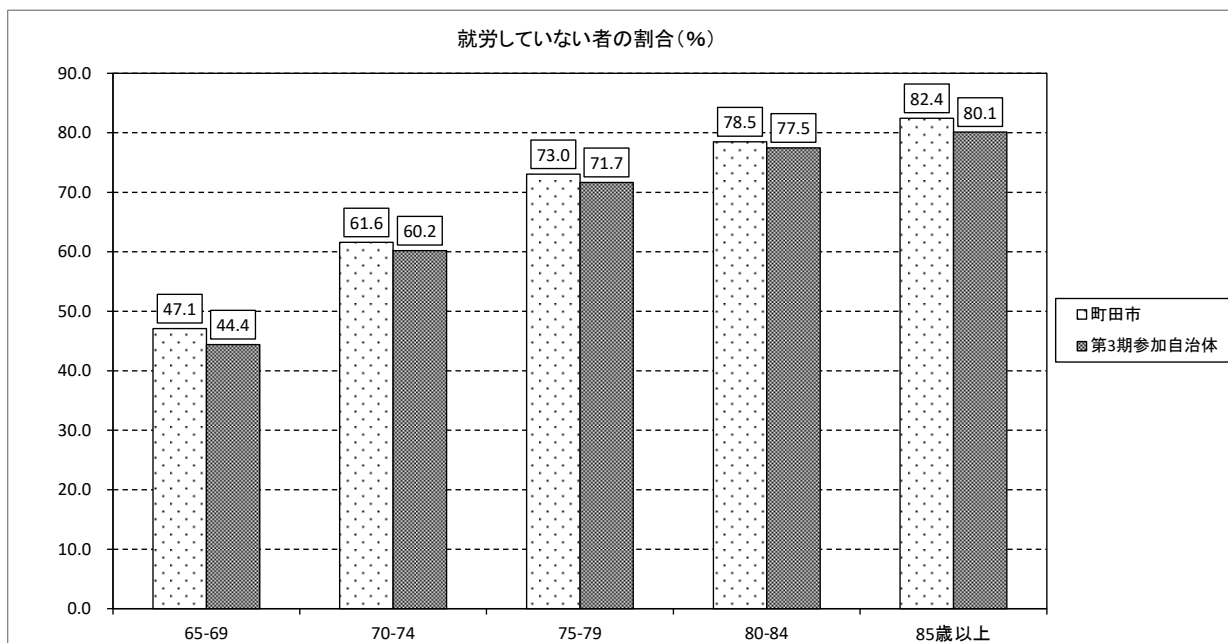


図 13 就労していない者の割合

介護予防ニーズ： 就労していない者の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	3,400	364	686	786	822	742
	%	69.2	47.1	61.6	73.0	78.5	82.4
	サンプル数	4,910	773	1,114	1,076	1,047	900
第3期参加自治体	人数	58,641	8,069	14,745	15,708	12,175	7,944
	%	65.0	44.4	60.2	71.7	77.5	80.1
	サンプル数	90,213	18,174	24,497	21,916	15,713	9,913

表 13 就労していない者の割合

(14) 社会参加：ボランティア参加者(月1回以上)割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『ボランティア参加者(月1回以上)割合』は「80-84歳」、「85歳以上」でやや高い。「70-74歳」でやや低くなっている。

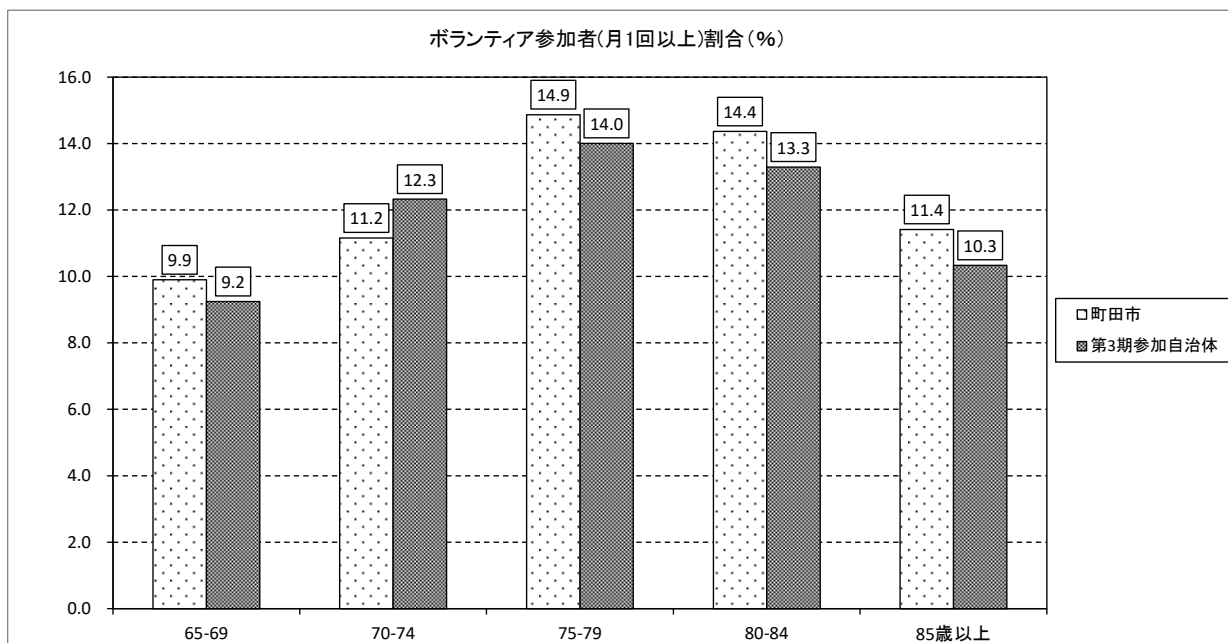


図 14 ボランティア参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： ボランティア参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	638	79	129	167	158	105
	%	12.5	9.9	11.2	14.9	14.4	11.4
	サンプル数	5,097	798	1,156	1,123	1,100	920
第3期参加自治体	人数	11,379	1,719	3,139	3,241	2,205	1,075
	%	12.1	9.2	12.3	14.0	13.3	10.3
	サンプル数	94,188	18,593	25,464	23,141	16,589	10,401

表 14 ボランティア参加者(月1回以上)割合

(15) 社会参加：スポーツの会参加者(月1回以上)割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『スポーツの会参加者(月1回以上)割合』は「65-69歳」から「80-84歳」でやや高くなっている。

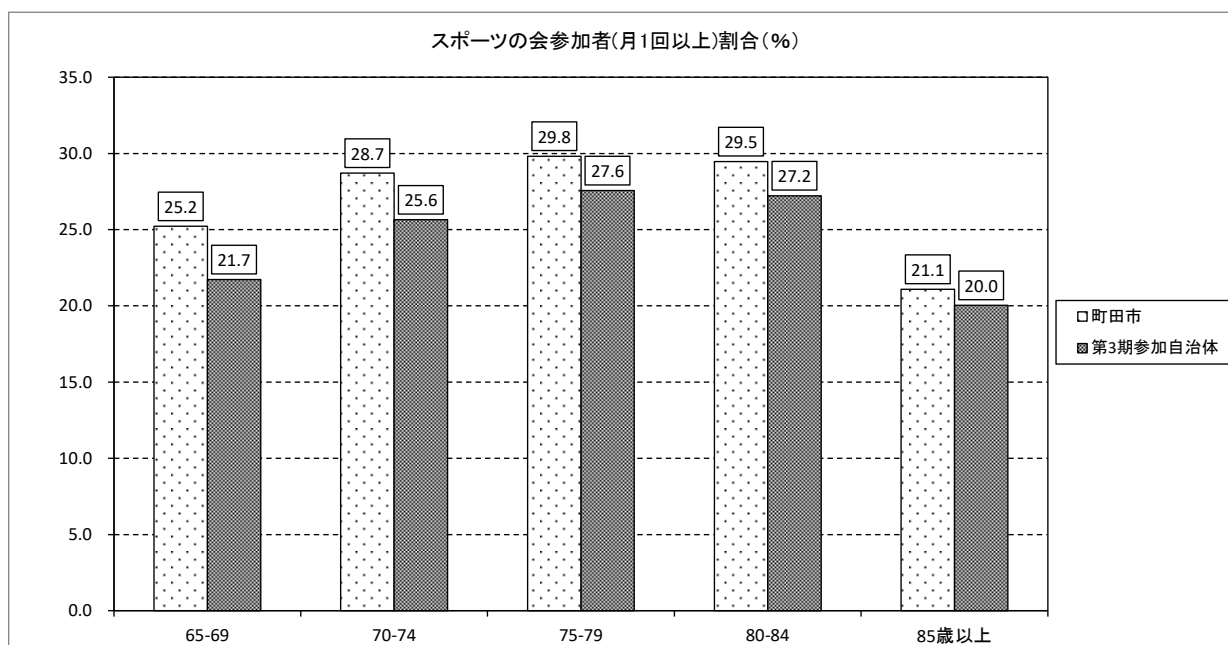


図 15 スポーツの会参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： スポーツの会参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	1,394	202	331	340	327	194
	%	27.2	25.2	28.7	29.8	29.5	21.1
	サンプル数	5,124	801	1,153	1,140	1,110	920
第3期参加自治体	人数	23,655	4,040	6,552	6,413	4,548	2,102
	%	25.0	21.7	25.6	27.6	27.2	20.0
	サンプル数	94,601	18,597	25,547	23,260	16,707	10,490

表 15 スポーツの会参加者(月1回以上)割合

(16) 社会参加：趣味の会参加者(月1回以上)割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『趣味の会参加者(月1回以上)割合』は「65-69歳」、「80-84歳」でやや高くなっている。

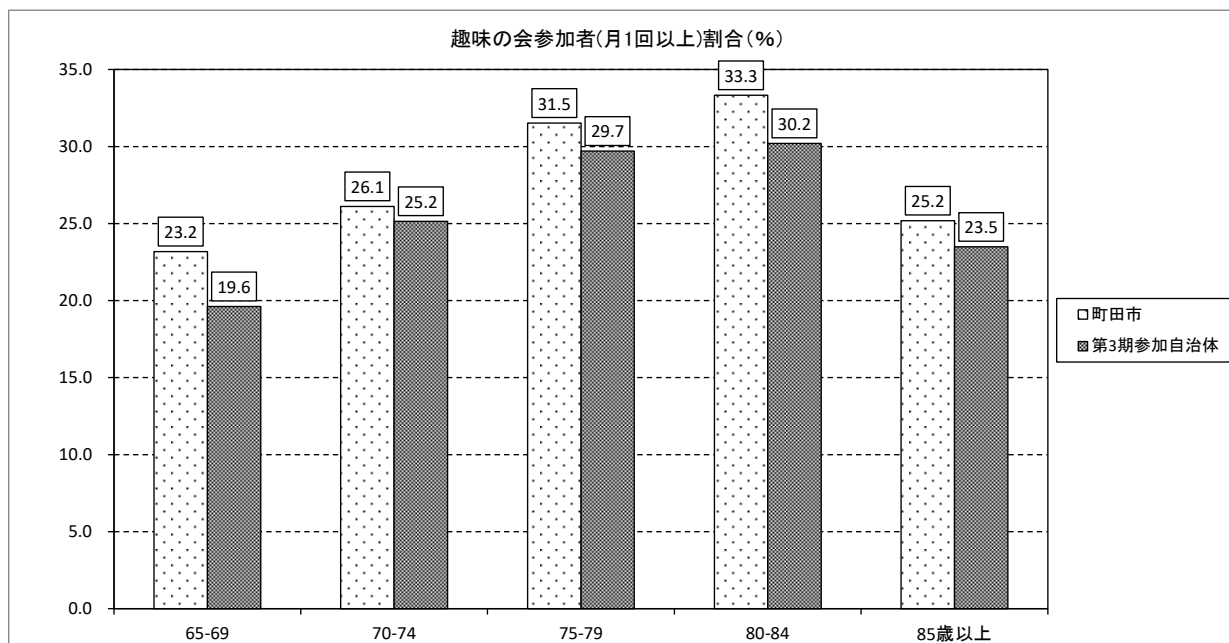


図 16 趣味の会参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 趣味の会参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	1,452	186	302	361	369	234
	%	28.3	23.2	26.1	31.5	33.3	25.2
	サンプル数	5,139	802	1,156	1,145	1,107	929
第3期参加自治体	人数	24,505	3,650	6,420	6,914	5,053	2,468
	%	25.9	19.6	25.2	29.7	30.2	23.5
	サンプル数	94,622	18,598	25,523	23,266	16,728	10,507

表 16 趣味の会参加者(月1回以上)割合

(17) 社会参加：学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合』は「75-79歳」で高くなっている。

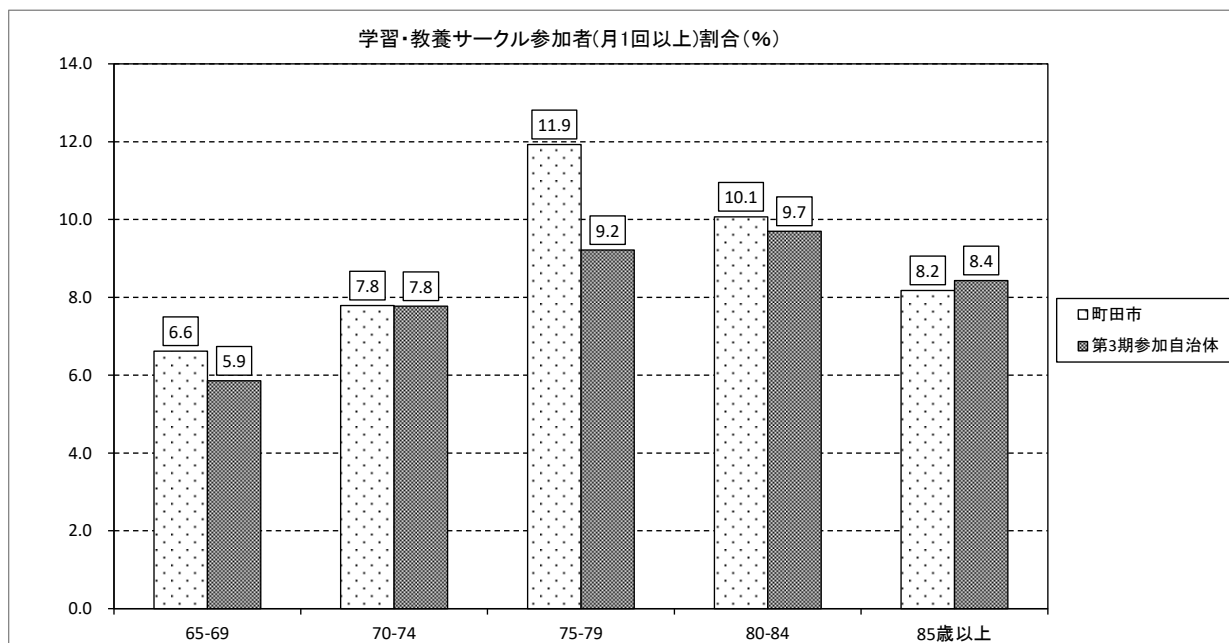


図 17 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	466	53	90	136	111	76
	%	9.1	6.6	7.8	11.9	10.1	8.2
	サンプル数	5,127	801	1,155	1,140	1,102	929
第3期参加自治体	人数	7,710	1,089	1,982	2,139	1,617	883
	%	8.2	5.9	7.8	9.2	9.7	8.4
	サンプル数	94,431	18,596	25,495	23,209	16,665	10,466

表 17 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合

(18) 社会参加：通いの場参加者(月1回以上)割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『通いの場参加者(月1回以上)割合』は「75-79歳」から「85歳以上」で高く、特に「85歳以上」ではとても高くなっている。

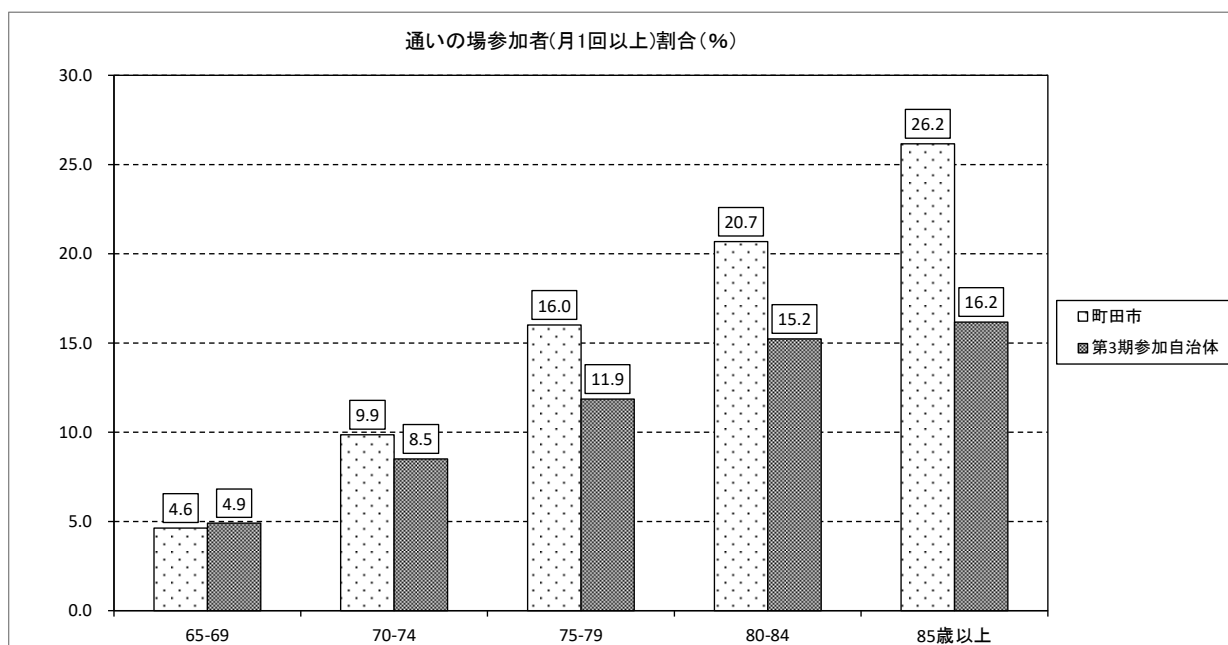


図 18 通いの場参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 通いの場参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	811	37	114	183	231	246
	%	15.7	4.6	9.9	16.0	20.7	26.2
	サンプル数	5,155	799	1,156	1,143	1,117	940
第3期参加自治体	人数	10,121	913	2,173	2,763	2,556	1,716
	%	10.7	4.9	8.5	11.9	15.2	16.2
	サンプル数	94,832	18,603	25,547	23,290	16,787	10,605

表 18 通いの場参加者(月1回以上)割合

(19) 社会参加：特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合』は「85歳以上」でやや高く、「80-84歳」で高く、「65-69歳」、「75-79歳」でとても高くなっている。

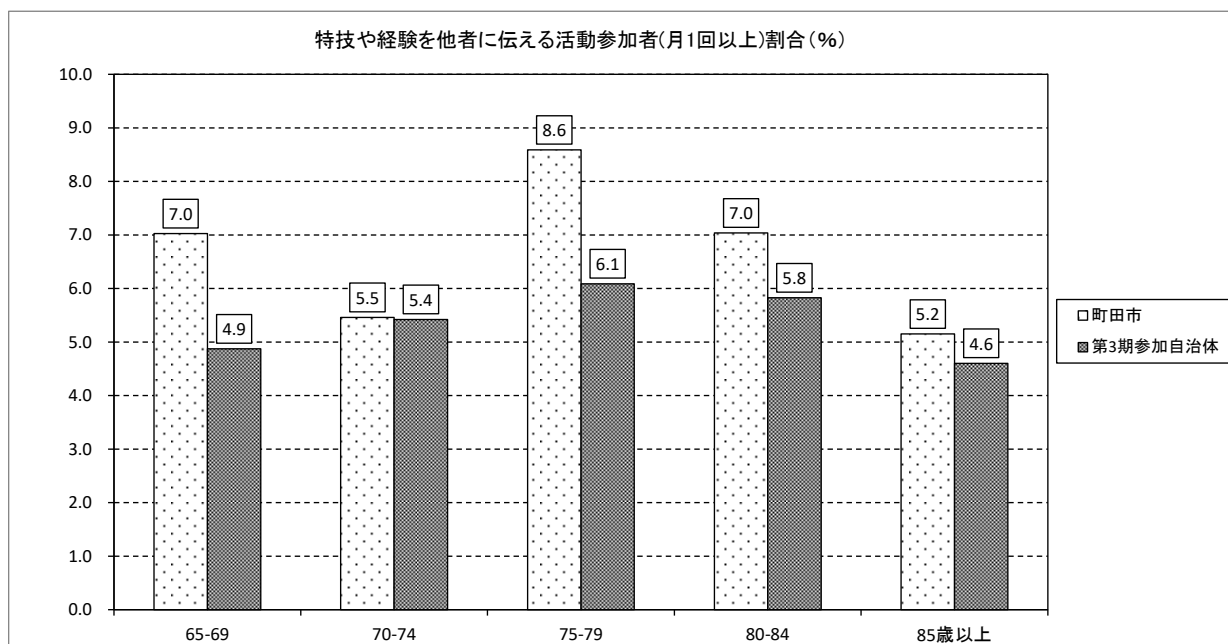


図 19 特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	343	56	63	98	78	48
	%	6.7	7.0	5.5	8.6	7.0	5.2
	サンプル数	5,132	797	1,154	1,141	1,108	932
第3期参加自治体	人数	5,159	906	1,383	1,414	973	483
	%	5.5	4.9	5.4	6.1	5.8	4.6
	サンプル数	94,502	18,586	25,505	23,224	16,693	10,494

表 19 特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合

(20) 社会的ネットワーク：友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合

町田市と第3期参加自治体を比較してみると『友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合』はすべての年齢で低く、特に「70-74歳」ではとても低くなっている。

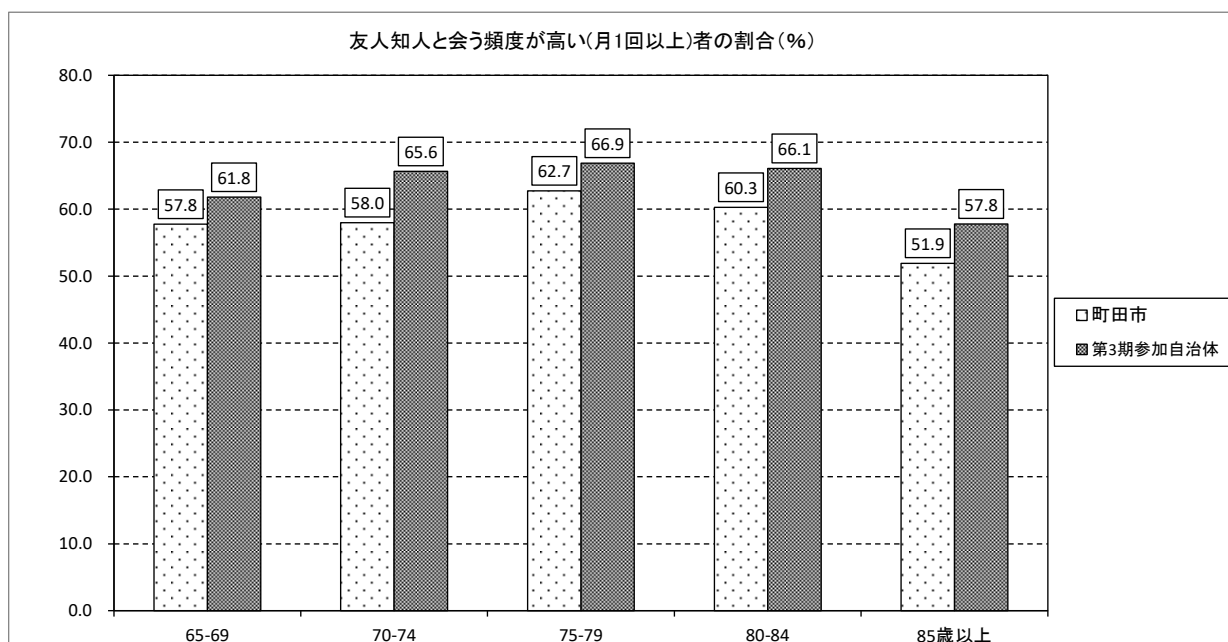


図 20 友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合

介護予防ニーズ： 友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
町田市	人数	3,050	465	674	724	686	501
	%	58.4	57.8	58.0	62.7	60.3	51.9
	サンプル数	5,224	805	1,162	1,154	1,138	965
第3期参加自治体	人数	61,737	11,507	16,850	15,704	11,343	6,333
	%	64.4	61.8	65.6	66.9	66.1	57.8
	サンプル数	95,890	18,622	25,670	23,480	17,158	10,960

表 20 友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合

6. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワークの小地域間比較

(1) 要介護リスク

要介護リスクの状況について『町田市全体平均よりも割合が高い小地域』をみると、全年齢においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「忠生第1」、「忠生第2」、「鶴川第2」、「南第2」でやや高く、「町田第1」で高い。『運動機能低下者割合』は「堺第2」、「忠生第1」、「町田第3」、「南第3」で高い。『1年間の転倒あり割合』は「町田第2」でやや高く、「町田第1」で高く、「堺第1」でとても高い。『物忘れが多い者の割合』は「忠生第1」でやや高く、「堺第1」、「鶴川第2」、「町田第3」で高い。『閉じこもり者割合』は「堺第1」、「忠生第2」でやや高く、「堺第2」、「忠生第1」、「鶴川第1」、「南第2」で高い。『うつ割合』は「堺第1」、「忠生第1」、「町田第1」でやや高く、「南第3」で高く、「忠生第2」でとても高い。『口腔機能低下者割合』は「町田第2」でやや高く、「忠生第2」で高く、「忠生第1」、「町田第1」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「鶴川第1」でやや高く、「町田第1」、「町田第3」でとても高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「町田第3」、「南第3」でやや高い。『認知機能低下者割合』は「忠生第2」でやや高く、「忠生第1」、「町田第1」で高い。『IADL(自立度)低下者割合（1項目該当）』は「堺第2」、「忠生第1」、「鶴川第1」でやや高く、「堺第1」で高い。『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「鶴川第2」、「南第1」で高く、「堺第2」、「町田第3」、「南第3」でとても高い。

	町田市全体 (n=5,361)	堺第1 (n=450)	堺第2 (n=434)	忠生第1 (n=430)	忠生第2 (n=503)	鶴川第1 (n=428)	鶴川第2 (n=465)	町田第1 (n=427)	町田第2 (n=423)	町田第3 (n=432)		
全年齢	フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）	26.6	25.7	27.0	27.7	28.3	24.5	27.7	29.6	24.1	27.5 (%)	
	運動機能低下者割合	15.0	14.0	17.1	17.3	12.5	12.9	16.0	16.0	12.2	17.7	
	1年間の転倒あり割合	29.4	33.6	25.8	29.2	26.2	30.3	29.4	32.0	31.3	28.9	
	物忘れが多い者の割合	43.8	47.7	40.4	45.7	42.8	42.6	46.1	44.2	40.4	46.8	
	閉じこもり者割合	6.1	6.9	7.5	7.8	6.7	7.4	5.4	5.0	4.3	5.9	
	うつ割合	33.1	35.1	31.9	34.3	38.3	26.2	31.6	34.4	32.9	30.5	
	口腔機能低下者割合	25.9	25.1	25.9	30.2	27.9	22.5	26.2	28.3	26.7	25.9	
	低栄養の傾向割合	9.7	9.3	9.4	8.0	9.3	10.3	9.0	12.8	9.8	12.1	
	要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）	19.0点	18.8点	18.6点	18.6点	19.5点	18.0点	19.2点	19.1点	19.5点	19.6点	
	認知機能低下者割合	36.2	36.1	33.7	39.2	37.8	35.2	36.1	39.7	32.6	35.9	
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	13.3	16.7	14.8	14.9	10.3	14.7	13.4	11.9	12.1	13.5	
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	47.3	43.2	51.3	45.5	39.3	48.0	50.4	44.1	44.6	52.8		
	南第1 (n=459)	南第2 (n=449)	南第3 (n=461)									
全年齢	フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）	24.8	27.6	24.5 (%)								
	運動機能低下者割合	14.1	13.3	17.1								
	1年間の転倒あり割合	28.9	28.7	29.4								
	物忘れが多い者の割合	43.4	41.5	44.4								
	閉じこもり者割合	5.1	7.2	4.6								
	うつ割合	31.7	34.1	35.6								
	口腔機能低下者割合	22.9	25.3	24.4								
	低栄養の傾向割合	9.4	9.9	7.8								
	要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）	18.5点	19.2点	19.6点								
	認知機能低下者割合	34.3	37.2	36.9								
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	13.4	14.0	11.0								
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	50.9	45.4	51.9									

表1-1 要介護リスク（全年齢）⁴

⁴ 表中のnの数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

65～74歳においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「堺第2」、「忠生第1」でやや高く、「忠生第2」で高く、「町田第1」、「南第2」でとても高い。『運動機能低下者割合』は「堺第2」、「鶴川第2」でやや高く、「南第3」で高く、「忠生第1」でとても高い。『1年間の転倒あり割合』は「忠生第1」、「町田第2」でやや高く、「堺第1」、「鶴川第1」で高く、「鶴川第2」、「町田第1」でとても高い。『物忘れが多い者の割合』は「鶴川第2」でやや高く、「鶴川第1」で高く、「忠生第1」、「町田第3」でとても高い。『閉じこもり者割合』は「堺第1」、「堺第2」、「南第2」でやや高く、「忠生第1」で高い。『うつ割合』は「忠生第1」でやや高く、「町田第1」、「町田第2」で高く、「忠生第2」、「南第2」、「南第3」でとても高い。『口腔機能低下者割合』は「鶴川第2」でやや高く、「堺第2」、「町田第2」、「南第2」で高く、「忠生第1」、「町田第1」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「堺第1」でやや高く、「町田第1」、「南第2」で高く、「町田第3」、「南第1」でとても高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「堺第2」、「忠生第1」、「町田第2」でやや高い。『認知機能低下者割合』は「堺第2」、「忠生第1」、「忠生第2」、「町田第1」、「南第3」で高く、「南第2」でとても高い。『IADL(自立度)低下者割合（1項目該当）』は「堺第1」、「堺第2」、「南第2」で高い。『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「堺第1」、「町田第3」でやや高く、「南第3」で高く、「鶴川第1」、「鶴川第2」、「南第1」でとても高い。

		町田市全体 (n=1,992)	堺第1 (n=168)	堺第2 (n=172)	忠生第1 (n=175)	忠生第2 (n=172)	鶴川第1 (n=177)	鶴川第2 (n=170)	町田第1 (n=167)	町田第2 (n=140)	町田第3 (n=159)
65～74歳	フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）	12.8	12.6	14.0	14.3	16.4	6.8	11.8	17.4	12.1	8.8
	運動機能低下者割合	5.2	6.1	6.4	9.3	4.7	4.5	6.5	6.1	2.9	1.9
	1年間の転倒あり割合	21.7	25.2	17.5	23.3	17.6	25.0	26.2	25.8	23.7	19.5
	物忘れが多い者の割合	35.2	35.0	32.9	39.4	28.6	37.5	36.9	34.4	30.9	44.9
	閉じこもり者割合	2.2	3.1	2.9	3.5	2.4	2.3	1.2	1.8	2.2	1.9
	うつ割合	23.2	22.7	20.7	25.1	29.0	14.8	19.6	26.5	26.5	17.2
	口腔機能低下者割合	18.2	17.1	19.3	25.6	16.5	16.0	19.0	23.8	19.4	13.8
	低栄養の傾向割合	8.0	8.8	7.6	4.1	7.1	6.8	6.5	9.1	4.4	15.1
	要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）	8.9点	9.4点	9.5点	9.8点	9.4点	8.0点	8.3点	8.6点	9.7点	8.4点
	認知機能低下者割合	27.7	26.8	29.8	30.8	31.2	22.7	24.4	30.5	24.5	27.7
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	5.9	9.8	8.8	5.8	5.9	6.8	4.8	3.0	5.0	3.8
	幸福感がある者(8/10点以上)の割合	50.0	51.9	50.6	50.0	43.5	54.5	54.5	43.4	42.1	51.3
			南第1 (n=181)	南第2 (n=162)	南第3 (n=149)						
65～74歳	フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）	10.5	17.3	12.1							
	運動機能低下者割合	3.3	3.1	7.5							
	1年間の転倒あり割合	19.3	20.0	17.8							
	物忘れが多い者の割合	32.0	35.8	33.6							
	閉じこもり者割合	1.1	3.1	0.7							
	うつ割合	23.2	27.2	27.2							
	口腔機能低下者割合	14.9	19.4	13.6							
	低栄養の傾向割合	10.6	9.4	5.4							
	要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）	8.7点	9.2点	8.6点							
	認知機能低下者割合	22.7	31.9	29.9							
IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	6.1	8.1	2.7								
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	58.4	43.9	53.5								

表 1-2 要介護リスク（65～74歳）⁵

⁵ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

75～84歳においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「堺第2」、「忠生第2」、「鶴川第1」、「町田第3」でやや高く、「堺第1」、「忠生第1」で高い。『運動機能低下者割合』は「堺第1」、「南第3」でやや高く、「忠生第1」で高く、「堺第2」、「町田第3」でとても高い。『1年間の転倒あり割合』は「忠生第1」、「町田第2」で高く、「堺第1」でとても高い。『物忘れが多い者の割合』は「忠生第2」、「鶴川第2」でやや高く、「忠生第1」、「南第1」で高く、「堺第1」でとても高い。『閉じこもり者割合』は「堺第2」、「南第1」、「南第2」でやや高く、「忠生第1」で高く、「堺第1」、「忠生第2」でとても高い。『うつ割合』は「堺第2」でやや高く、「忠生第1」、「忠生第2」で高く、「堺第1」でとても高い。『口腔機能低下者割合』は「町田第1」でやや高く、「忠生第1」、「忠生第2」、「町田第3」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「鶴川第1」でやや高く、「堺第1」で高く、「町田第1」でとても高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「堺第1」、「忠生第2」でやや高い。『認知機能低下者割合』は「鶴川第2」で高く、「忠生第1」でとても高い。『IADL(自立度)低下者割合（1項目該当）』は「南第1」でやや高く、「堺第2」で高く、「堺第1」、「忠生第1」でとても高い。『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「南第2」でやや高く、「堺第2」、「鶴川第2」、「町田第3」、「南第3」でとても高い。

		町田市全体 (n=2,354)	堺第1 (n=223)	堺第2 (n=196)	忠生第1 (n=183)	忠生第2 (n=245)	鶴川第1 (n=172)	鶴川第2 (n=196)	町田第1 (n=153)	町田第2 (n=197)	町田第3 (n=165)
75～84歳	フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	26.7	28.8	28.6	30.6	28.2	27.9	23.5	24.8	23.4	28.5 (%)
	運動機能低下者割合	14.9	16.1	20.1	17.6	12.3	12.6	12.8	13.2	10.8	20.1
	1年間の転倒あり割合	29.9	36.6	28.3	32.2	27.3	28.1	25.0	29.1	32.3	30.7
	物忘れが多い者の割合	46.4	54.9	41.5	48.6	47.9	45.2	48.2	43.7	46.1	46.0
	閉じこもり者割合	5.6	7.9	6.2	6.7	7.9	5.4	4.6	3.3	2.6	5.5
	うつ割合	33.5	39.6	34.5	36.0	37.2	29.2	30.4	32.0	29.9	32.9
	口腔機能低下者割合	26.9	26.0	26.3	30.4	29.6	23.4	25.3	27.8	25.1	30.5
	低栄養の傾向割合	9.1	10.2	9.4	9.1	9.3	9.6	7.7	13.2	8.3	8.0
	要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	22.1点	22.7点	22.4点	22.2点	22.7点	21.7点	21.8点	21.3点	21.3点	22.3点
	認知機能低下者割合	37.4	37.8	31.6	46.4	37.9	37.1	39.8	38.2	33.3	37.8
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	13.3	18.4	16.6	18.1	9.9	12.0	10.7	9.9	11.3	13.4
	幸福感がある者(8/10点以上)の割合	45.1	37.6	51.3	41.7	36.0	41.4	50.5	42.7	43.2	54.0
		南第1 (n=197)	南第2 (n=203)	南第3 (n=224)							
75～84歳	フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	25.9	26.1	24.1 (%)							
	運動機能低下者割合	15.0	12.5	16.3							
	1年間の転倒あり割合	30.2	29.5	29.1							
	物忘れが多い者の割合	49.5	38.3	45.0							
	閉じこもり者割合	6.3	6.5	3.6							
	うつ割合	32.8	31.7	33.0							
	口腔機能低下者割合	25.4	25.3	27.3							
	低栄養の傾向割合	8.0	9.0	7.8							
	要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	22.2点	22.0点	22.1点							
	認知機能低下者割合	37.8	36.8	34.8							
IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	15.0	12.4	12.2								
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	45.5	46.9	52.3								

表1-3 要介護リスク（75～84歳）⁶

⁶ 表中のnの数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

85歳以上においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「堺第2」、「鶴川第1」、「町田第1」で高く、「鶴川第2」でとても高い。『運動機能低下者割合』は「堺第2」、「忠生第1」、「南第1」、「南第3」でやや高く、「鶴川第2」、「町田第3」で高い。『1年間の転倒あり割合』は「堺第1」、「鶴川第1」、「町田第1」、「南第1」で高く、「南第3」でとても高い。『物忘れが多い者の割合』は「堺第1」でやや高く、「堺第2」、「忠生第2」、「鶴川第2」で高く、「町田第1」、「南第2」、「南第3」でとても高い。『閉じこもり者割合』は「南第2」で高く、「堺第2」、「忠生第1」、「鶴川第1」でとても高い。『うつ割合』は「堺第1」、「忠生第1」、「南第2」でやや高く、「鶴川第2」で高く、「忠生第2」、「南第3」でとても高い。『口腔機能低下者割合』は「忠生第1」、「鶴川第2」で高く、「堺第1」、「堺第2」、「忠生第2」、「町田第2」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「鶴川第2」でやや高く、「鶴川第1」、「町田第1」、「町田第2」でとても高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「鶴川第1」、「町田第1」でやや高く、「鶴川第2」で高い。『認知機能低下者割合』は「南第1」でやや高く、「南第3」で高く、「堺第1」、「鶴川第1」、「町田第1」でとても高い。『IADL(自立度)低下者割合（1項目該当）』は「堺第1」でやや高く、「鶴川第1」、「鶴川第2」でとても高い。『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「南第3」でやや高く、「堺第2」、「町田第2」、「町田第3」でとても高い。

	町田市全体 (n=1,015)	堺第1 (n=59)	堺第2 (n=66)	忠生第1 (n=72)	忠生第2 (n=86)	鶴川第1 (n=79)	鶴川第2 (n=99)	町田第1 (n=107)	町田第2 (n=86)	町田第3 (n=108)		
85歳以上	フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	53.6	50.8	56.1	53.5	52.9	57.0	63.6	55.7	45.3	53.7 ^(%)	
	運動機能低下者割合	34.6	28.6	36.5	36.2	29.3	32.5	38.4	35.2	30.6	37.7	
	1年間の転倒あり割合	43.6	46.4	40.6	36.2	40.7	47.4	43.4	45.7	41.2	40.4	
	物忘れが多い者の割合	55.3	57.1	58.3	53.6	57.7	48.7	57.9	60.0	43.4	51.0	
	閉じこもり者割合	15.3	14.0	23.4	21.7	12.3	24.0	14.3	12.4	11.8	12.5	
	うつ割合	52.4	53.6	53.1	53.7	61.0	45.5	54.6	50.5	50.6	46.7	
	口腔機能低下者割合	39.2	45.5	42.9	41.2	46.3	36.0	40.4	36.2	41.9	36.8	
	低栄養の傾向割合	15.2	7.4	14.3	15.2	14.5	20.5	15.8	18.2	23.1	14.3	
	要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	31.7点	30.7点	31.2点	31.1点	30.6点	32.2点	32.7点	32.2点	31.3点	31.9点	
	認知機能低下者割合	50.5	56.1	50.8	41.4	51.2	59.0	48.5	56.2	44.2	45.3	
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	28.0	29.8	25.4	28.6	20.7	38.5	33.3	28.6	25.6	28.3	
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	46.9	39.6	53.2	44.1	40.5	47.4	43.0	47.5	51.9	53.4		
	南第1 (n=81)	南第2 (n=84)	南第3 (n=88)									
85歳以上	フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	54.3	51.2	46.6 ^(%)								
	運動機能低下者割合	36.3	34.9	35.6								
	1年間の転倒あり割合	47.5	43.4	50.0								
	物忘れが多い者の割合	54.3	60.5	61.9								
	閉じこもり者割合	11.3	16.9	14.0								
	うつ割合	49.3	53.8	58.0								
	口腔機能低下者割合	34.6	37.5	35.6								
	低栄養の傾向割合	10.1	13.2	12.7								
	要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	31.6点	31.8点	31.7点								
	認知機能低下者割合	51.9	48.2	54.0								
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	25.9	28.9	21.8								
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	46.8	44.4	48.1									

表1-4 要介護リスク（85歳以上）⁷

⁷ 表中のnの数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

(2) 就労

就労の状況について『町田市全体平均よりも割合が高い小地域』をみると、全年齢においては、「就労していない者の割合」は「鶴川第2」、「町田第3」、「南第3」でやや高く、「南第1」で高い。

65～74歳においては、「就労していない者の割合」は「鶴川第2」、「南第1」で高い。

75～84歳においては、「就労していない者の割合」は「忠生第2」、「鶴川第2」でやや高く、「南第1」でとても高い。

85歳以上においては、「就労していない者の割合」は「忠生第1」でやや高く、「町田第3」、「南第2」で高く、「南第1」でとても高い。

	町田市全体	堺第1	堺第2	忠生第1	忠生第2	鶴川第1	鶴川第2	町田第1	町田第2	町田第3
全年齢 (n=5,361)	全年齢 (n=450)	全年齢 (n=434)	全年齢 (n=430)	全年齢 (n=503)	全年齢 (n=428)	全年齢 (n=465)	全年齢 (n=427)	全年齢 (n=423)	全年齢 (n=432)	
65～74歳 (n=1,992)	65～74歳 (n=168)	65～74歳 (n=172)	65～74歳 (n=175)	65～74歳 (n=172)	65～74歳 (n=177)	65～74歳 (n=170)	65～74歳 (n=167)	65～74歳 (n=140)	65～74歳 (n=159)	
75～84歳 (n=2,354)	75～84歳 (n=223)	75～84歳 (n=196)	75～84歳 (n=183)	75～84歳 (n=245)	75～84歳 (n=172)	75～84歳 (n=196)	75～84歳 (n=153)	75～84歳 (n=197)	75～84歳 (n=165)	
85歳以上 (n=1,015)	85歳以上 (n=59)	85歳以上 (n=66)	85歳以上 (n=72)	85歳以上 (n=86)	85歳以上 (n=79)	85歳以上 (n=99)	85歳以上 (n=107)	85歳以上 (n=86)	85歳以上 (n=108)	
全年齢	69.2	67.8	67.3	66.0	68.4	64.4	73.0	68.5	66.9	71.8
65～74歳	55.6	56.3	56.9	53.4	52.5	53.2	61.3	56.1	47.0	56.4
75～84歳	75.7	76.2	76.0	71.0	77.9	71.8	77.8	71.3	74.1	76.3
85歳以上	82.4	70.8	71.4	85.5	75.3	74.6	84.3	84.4	84.1	88.4
	南第1	南第2	南第3							
全年齢 (n=459)	全年齢 (n=449)	全年齢 (n=461)								
65～74歳 (n=181)	65～74歳 (n=162)	65～74歳 (n=149)								
75～84歳 (n=197)	75～84歳 (n=203)	75～84歳 (n=224)								
85歳以上 (n=81)	85歳以上 (n=84)	85歳以上 (n=88)								
全年齢	74.9	69.4	71.9							
65～74歳	60.5	55.4	57.6							
75～84歳	82.7	74.6	77.1							
85歳以上	91.4	86.5	83.8							

表2-1 就労⁸

⁸ 表中のnの数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

(3) 社会参加

社会参加の状況について『町田市全体平均よりも割合が低い小地域』をみると、全年齢においては、『ボランティア参加者(月1回以上)割合』は「町田第1」、「町田第2」、「南第1」でやや低く、「忠生第2」、「鶴川第1」で低い。『スポーツの会参加者(月1回以上)割合』は「町田第1」、「町田第2」でやや低く、「忠生第2」、「鶴川第1」で低い。『趣味の会参加者(月1回以上)割合』は「鶴川第1」、「南第2」でやや低い。『学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合』は「堺第2」、「忠生第1」でやや低く、「忠生第2」、「南第2」で低い。『通いの場参加者(月1回以上)割合』は「鶴川第1」で低い。

		町田市全体 (n=5,361)	堺第1 (n=450)	堺第2 (n=434)	忠生第1 (n=430)	忠生第2 (n=503)	鶴川第1 (n=428)	鶴川第2 (n=465)	町田第1 (n=427)	町田第2 (n=423)	町田第3 (n=432)
全年齢	ボランティア参加者(月1回以上)割合	12.5	18.2	11.7	15.1	10.4	9.7	12.9	10.5	10.7	13.6
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	27.2	31.9	29.4	27.3	22.8	22.3	28.9	24.8	24.1	29.6
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	28.3	33.4	27.9	28.6	26.3	24.5	27.9	28.1	27.0	29.0
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	9.1	9.1	8.0	7.3	7.0	9.2	9.7	8.1	9.1	11.1
	通いの場参加者(月1回以上)割合	15.7	16.5	16.7	15.6	16.7	11.4	17.0	16.3	14.1	14.3
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	6.7	5.1	6.5	8.5	5.1	7.5	7.2	5.4	6.8	11.4
		南第1 (n=459)	南第2 (n=449)	南第3 (n=461)							
全年齢	ボランティア参加者割合	11.3	11.8	14.3							
	スポーツの会参加者割合	31.6	26.0	27.8							
	趣味の会参加者割合	30.4	25.8	30.0							
	学習・教養サークル参加者割合	13.9	5.7	10.8							
	通いの場参加者割合	17.0	16.0	16.7							
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	6.8	4.0	6.2							

表3-1 社会参加（全年齢）⁹

⁹ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

65～74 歳においては、『ボランティア参加者(月 1 回以上)割合』は「堺第 2」、「町田第 2」でやや低く、「鶴川第 1」、「町田第 1」で低く、「忠生第 2」でとても低い。『スポーツの会参加者(月 1 回以上)割合』は「忠生第 2」、「鶴川第 1」でやや低く、「町田第 1」、「南第 2」、「南第 3」で低く、「町田第 2」でとても低い。『趣味の会参加者(月 1 回以上)割合』は「鶴川第 1」、「鶴川第 2」、「南第 3」でやや低く、「忠生第 2」、「南第 2」で低く、「町田第 2」でとても低い。『学習・教養サークル参加者(月 1 回以上)割合』は「堺第 2」、「鶴川第 2」でやや低く、「忠生第 2」、「町田第 2」、「南第 2」で低い。『通いの場参加者(月 1 回以上)割合』は「鶴川第 1」、「鶴川第 2」、「町田第 2」、「南第 3」でやや低い。

		町田市全体 (n=1,992)	堺第1 (n=168)	堺第2 (n=172)	忠生第1 (n=175)	忠生第2 (n=172)	鶴川第1 (n=177)	鶴川第2 (n=170)	町田第1 (n=167)	町田第2 (n=140)	町田第3 (n=159)
65 ～ 74 歳	ボランティア参加者(月1回以上)割合	10.6	12.9	9.1	15.5	6.5	6.9	11.9	7.4	9.5	14.6
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	27.3	33.7	33.1	26.6	23.5	24.6	29.9	23.2	15.4	33.1
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	24.9	32.1	29.1	27.4	18.9	22.2	22.6	29.1	16.9	28.0
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	7.3	6.7	6.0	7.4	5.3	6.9	6.0	7.4	5.1	14.6
	通いの場参加者(月1回以上)割合	7.7	11.7	9.6	6.3	8.2	4.6	5.4	9.7	4.4	9.5
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	6.1	3.7	5.4	10.9	4.2	8.0	9.0	4.3	3.7	9.6
		南第1 (n=181)	南第2 (n=162)	南第3 (n=149)							
65 ～ 74 歳	ボランティア参加者割合	10.7	11.3	11.6							
	スポーツの会参加者割合	37.1	22.5	21.4							
	趣味の会参加者割合	28.5	20.1	22.2							
	学習・教養サークル参加者割合	10.1	4.4	7.6							
	通いの場参加者割合	9.5	7.5	5.5							
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	6.1	2.5	4.8							

表 3 - 2 社会参加 (65～74 歳) ¹⁰

¹⁰ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

75～84 歳においては、『ボランティア参加者(月 1 回以上)割合』は「忠生第 2」、「南第 1」でやや低く、「町田第 2」、「南第 2」で低い。『スポーツの会参加者(月 1 回以上)割合』は「鶴川第 1」で低く、「忠生第 2」でとても低い。『趣味の会参加者(月 1 回以上)割合』は「堺第 2」、「忠生第 2」、「鶴川第 1」、「鶴川第 2」、「南第 2」でやや低い。『学習・教養サークル参加者(月 1 回以上)割合』は「堺第 2」、「忠生第 1」、「町田第 3」でやや低く、「忠生第 2」、「鶴川第 2」で低く、「南第 2」でとても低い。『通いの場参加者(月 1 回以上)割合』は「鶴川第 1」、「町田第 3」でやや低い。

		町田市全体 (n=2,354)	堺第1 (n=223)	堺第2 (n=196)	忠生第1 (n=183)	忠生第2 (n=245)	鶴川第1 (n=172)	鶴川第2 (n=196)	町田第1 (n=153)	町田第2 (n=197)	町田第3 (n=165)
75 ～ 84 歳	ボランティア参加者(月1回以上)割合	14.6	21.2	14.5	16.9	12.7	13.8	14.6	14.6	12.3	15.3
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	29.6	30.2	28.2	29.5	23.1	24.6	28.0	29.8	31.9	32.3
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	32.4	35.2	29.6	33.9	29.3	29.6	29.9	31.2	33.2	36.4
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	11.0	10.7	9.5	9.3	8.8	12.5	8.7	10.5	11.1	9.4
	通いの場参加者(月1回以上)割合	18.3	17.0	21.4	18.4	18.4	15.5	18.4	18.8	17.1	15.1
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	7.8	6.5	9.6	6.9	7.0	8.3	7.1	7.7	7.9	15.1
		南第1 (n=197)	南第2 (n=203)	南第3 (n=224)							
75 ～ 84 歳	ボランティア参加者割合	13.2	11.9	14.4							
	スポーツの会参加者割合	30.9	31.8	35.7							
	趣味の会参加者割合	34.0	29.7	36.7							
	学習・教養サークル参加者割合	19.4	6.7	15.1							
	通いの場参加者割合	19.7	18.1	21.1							
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	8.4	5.2	6.1							

表 3 - 3 社会参加 (75～84 歳) ¹¹

¹¹ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

85歳以上においては、『ボランティア参加者(月1回以上)割合』は「堺第2」、「町田第1」、「町田第3」でやや低く、「忠生第1」、「町田第2」、「南第1」で低く、「鶴川第1」でとても低い。『スポーツの会参加者(月1回以上)割合』は「南第2」、「南第3」でやや低く、「鶴川第1」でとても低い。『趣味の会参加者(月1回以上)割合』は「町田第1」でやや低く、「堺第2」で低く、「忠生第1」、「鶴川第1」、「町田第3」でとても低い。『学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合』は「鶴川第1」でやや低く、「忠生第2」、「町田第1」、「南第2」、「南第3」で低く、「忠生第1」でとても低い。『通いの場参加者(月1回以上)割合』は「町田第1」、「町田第2」でやや低く、「堺第2」、「町田第3」で低く、「鶴川第1」でとても低い。

		町田市全体 (n=1,015)	堺第1 (n=59)	堺第2 (n=66)	忠生第1 (n=72)	忠生第2 (n=86)	鶴川第1 (n=79)	鶴川第2 (n=99)	町田第1 (n=107)	町田第2 (n=86)	町田第3 (n=108)
85歳以上	ボランティア参加者(月1回以上)割合	11.4	22.6	10.3	9.4	12.2	7.0	11.1	10.1	8.9	9.4
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	21.1	32.7	22.4	23.5	20.0	11.4	28.7	20.2	20.3	20.0
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	25.2	30.4	19.7	17.2	33.3	18.3	33.7	22.0	29.5	18.6
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	8.2	9.4	8.5	1.6	5.3	7.0	18.3	5.9	11.1	8.6
	通いの場参加者(月1回以上)割合	26.2	28.6	22.0	32.8	30.3	18.3	34.8	23.8	23.2	20.2
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	5.2	3.6	-	6.3	1.3	4.3	4.3	3.9	9.8	8.6
		南第1 (n=81)	南第2 (n=84)	南第3 (n=88)							
85歳以上	ボランティア参加者割合	8.0	12.7	18.8							
	スポーツの会参加者割合	20.3	18.1	17.9							
	趣味の会参加者割合	26.0	27.8	25.6							
	学習・教養サークル参加者割合	9.1	5.7	5.1							
	通いの場参加者割合	28.0	28.2	25.3							
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	4.0	4.2	8.9							

表3-4 社会参加(85歳以上)¹²

¹² 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

(4) 社会的ネットワーク

社会的ネットワークの状況について『町田市全体平均よりも割合が低い小地域』をみると、全年齢においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「町田第2」でやや低く、「南第2」で低い。

65～74歳においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「忠生第2」でやや低く、「町田第2」、「南第2」でとても低い。

75～84歳においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「忠生第2」でやや低い。

85歳以上においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「堺第2」でやや低く、「南第3」で低く、「鶴川第1」でとても低い。

	町田市全体	堺第1	堺第2	忠生第1	忠生第2	鶴川第1	鶴川第2	町田第1	町田第2	町田第3
全年齢 (n=5,361)	全年齢 (n=450)	全年齢 (n=434)	全年齢 (n=430)	全年齢 (n=503)	全年齢 (n=428)	全年齢 (n=465)	全年齢 (n=427)	全年齢 (n=423)	全年齢 (n=432)	全年齢 (n=432)
65～74歳 (n=1,992)	65～74歳 (n=168)	65～74歳 (n=172)	65～74歳 (n=175)	65～74歳 (n=172)	65～74歳 (n=177)	65～74歳 (n=170)	65～74歳 (n=167)	65～74歳 (n=140)	65～74歳 (n=159)	65～74歳 (n=159)
75～84歳 (n=2,354)	75～84歳 (n=223)	75～84歳 (n=196)	75～84歳 (n=183)	75～84歳 (n=245)	75～84歳 (n=172)	75～84歳 (n=196)	75～84歳 (n=153)	75～84歳 (n=197)	75～84歳 (n=165)	75～84歳 (n=165)
85歳以上 (n=1,015)	85歳以上 (n=59)	85歳以上 (n=66)	85歳以上 (n=72)	85歳以上 (n=86)	85歳以上 (n=79)	85歳以上 (n=99)	85歳以上 (n=107)	85歳以上 (n=86)	85歳以上 (n=108)	85歳以上 (n=108)
全年齢	58.4	64.3	57.1	60.2	57.2	56.6	59.4	58.3	55.3	58.8
65～74歳	57.9	65.5	57.5	60.6	55.4	59.1	59.5	57.6	50.4	60.8
75～84歳	61.5	64.8	59.6	61.7	57.6	60.8	60.6	64.4	59.8	62.7
85歳以上	51.9	58.9	48.4	55.7	60.3	41.6	56.8	50.5	53.1	50.0
	南第1	南第2	南第3							
全年齢 (n=459)	全年齢 (n=449)	全年齢 (n=461)								
65～74歳 (n=181)	65～74歳 (n=162)	65～74歳 (n=149)								
75～84歳 (n=197)	75～84歳 (n=203)	75～84歳 (n=224)								
85歳以上 (n=81)	85歳以上 (n=84)	85歳以上 (n=88)								
全年齢	59.7	54.0	59.3							
65～74歳	62.0	48.1	56.5							
75～84歳	60.8	60.0	66.2							
85歳以上	51.9	51.3	46.4							

表4-1 社会的ネットワーク¹³

¹³ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

7. 保険者独自項目の調査結果

町田市独自の調査項目についての結果は以下のとおりである。

【問1】あなたの生活についておうかがいします。

1) 外出を控えていますか。

外出を控えているか聞いたところ、「はい」は35.9%、「いいえ」は54.3%となっている。

年齢別にみると、「はい」は年齢が高いほど高く、「いいえ」は年齢が低いほど高い傾向にある。

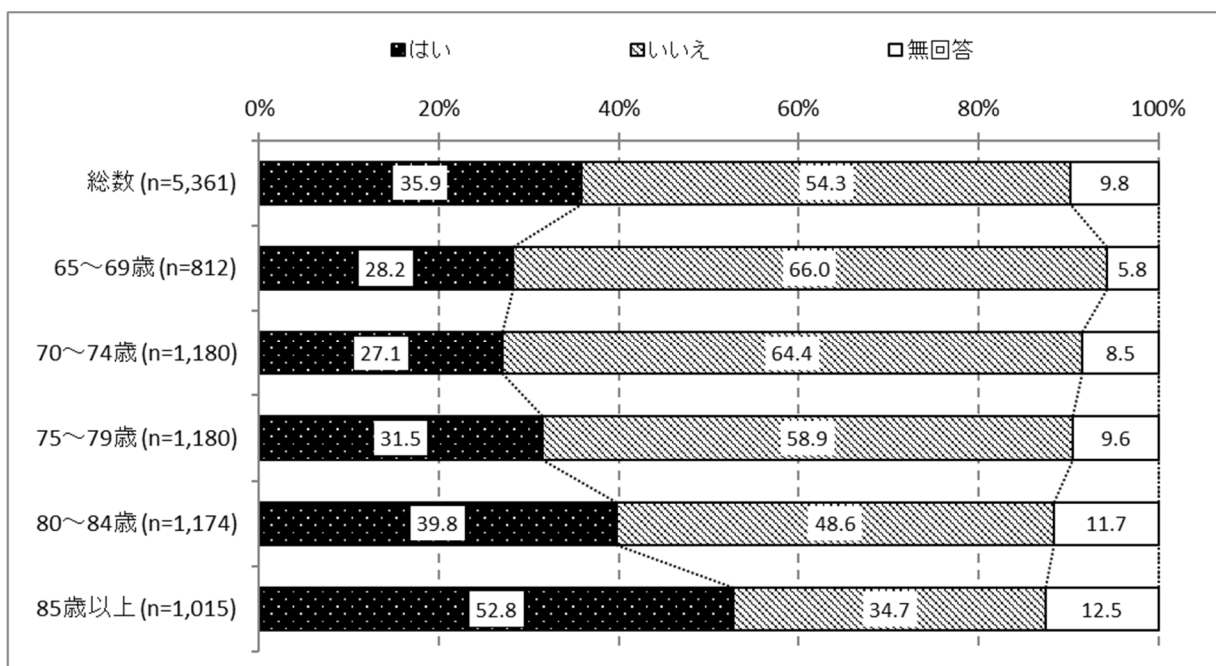


図1 外出を控えているか

		サンプル数	はい	いいえ	無回答
総数	人数	5,361	1,924	2,913	524
	%	100.0	35.9	54.3	9.8
65～69歳	人数	812	229	536	47
	%	100.0	28.2	66.0	5.8
70～74歳	人数	1,180	320	760	100
	%	100.0	27.1	64.4	8.5
75～79歳	人数	1,180	372	695	113
	%	100.0	31.5	58.9	9.6
80～84歳	人数	1,174	467	570	137
	%	100.0	39.8	48.6	11.7
85歳以上	人数	1,015	536	352	127
	%	100.0	52.8	34.7	12.5

表1 外出を控えているか

【問1】

2) 1) で「はい」と答えた方にお聞きます。外出を控えている理由はどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

外出を控えていると答えた人(1,924人)に、理由を挙げてもらったところ、「新型コロナウイルス」(71.0%)、「足腰などの痛み」(36.5%)などが挙げられた。

年齢別にみると、「足腰などの痛み」、「トイレの心配(失禁など)」、「耳の障害(聞こえの問題など)」、「交通手段がない」は年齢が高いほど、「新型コロナウイルス」は年齢が低いほど高くなっている。

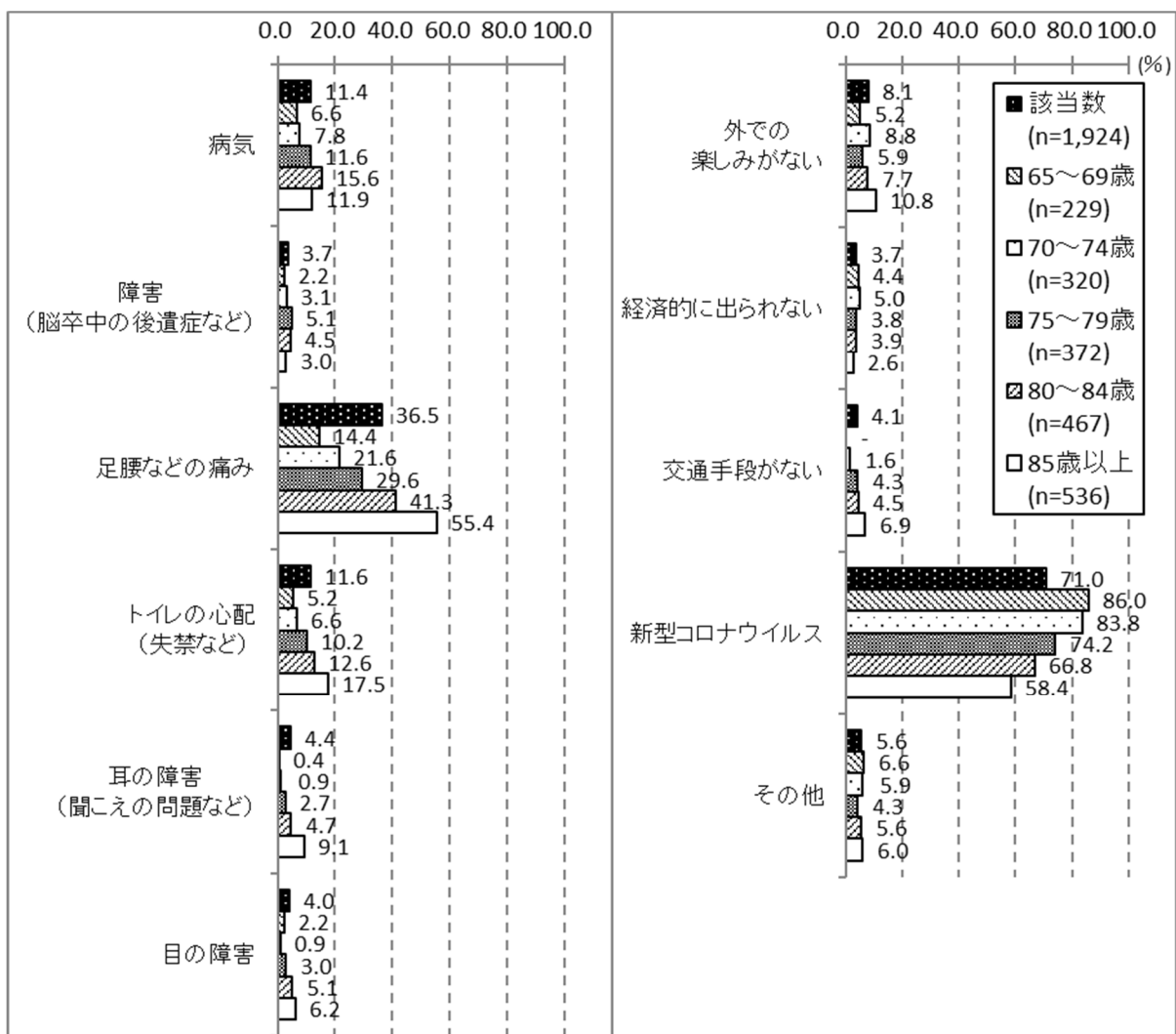


図2 外出を控えている理由

		サンプル数	病気	障害（脳卒中の後遺症など）	足腰などの痛み	トイレの心配（失禁など）	耳の障害（聞こえの問題など）	目の障害
該当数	人数	1,924	220	71	702	224	85	76
	%	100.0	11.4	3.7	36.5	11.6	4.4	4.0
65～69歳	人数	229	15	5	33	12	1	5
	%	100.0	6.6	2.2	14.4	5.2	0.4	2.2
70～74歳	人数	320	25	10	69	21	3	3
	%	100.0	7.8	3.1	21.6	6.6	0.9	0.9
75～79歳	人数	372	43	19	110	38	10	11
	%	100.0	11.6	5.1	29.6	10.2	2.7	3.0
80～84歳	人数	467	73	21	193	59	22	24
	%	100.0	15.6	4.5	41.3	12.6	4.7	5.1
85歳以上	人数	536	64	16	297	94	49	33
	%	100.0	11.9	3.0	55.4	17.5	9.1	6.2
		外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	新型コロナウイルス	その他	無回答	回答計
該当数	人数	156	72	79	1,366	108	26	3,185
	%	8.1	3.7	4.1	71.0	5.6	1.4	165.5
65～69歳	人数	12	10	-	197	15	-	305
	%	5.2	4.4	-	86.0	6.6	-	133.2
70～74歳	人数	28	16	5	268	19	3	470
	%	8.8	5.0	1.6	83.8	5.9	0.9	146.9
75～79歳	人数	22	14	16	276	16	5	580
	%	5.9	3.8	4.3	74.2	4.3	1.3	155.9
80～84歳	人数	36	18	21	312	26	6	811
	%	7.7	3.9	4.5	66.8	5.6	1.3	173.7
85歳以上	人数	58	14	37	313	32	12	1,019
	%	10.8	2.6	6.9	58.4	6.0	2.2	190.1

表2 外出を控えている理由

【問1】

3) 次の中で、情報を得るために使用しているものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

情報を得るために使用しているものを挙げてもらったところ、「テレビ」(84.6%)、「新聞」(66.5%)などが挙げられた。

年齢別にみると、「本、雑誌」、「インターネット」は年齢が低いほど高くなっている。「新聞」、「ラジオ」は「65-69歳」で低くなっている。

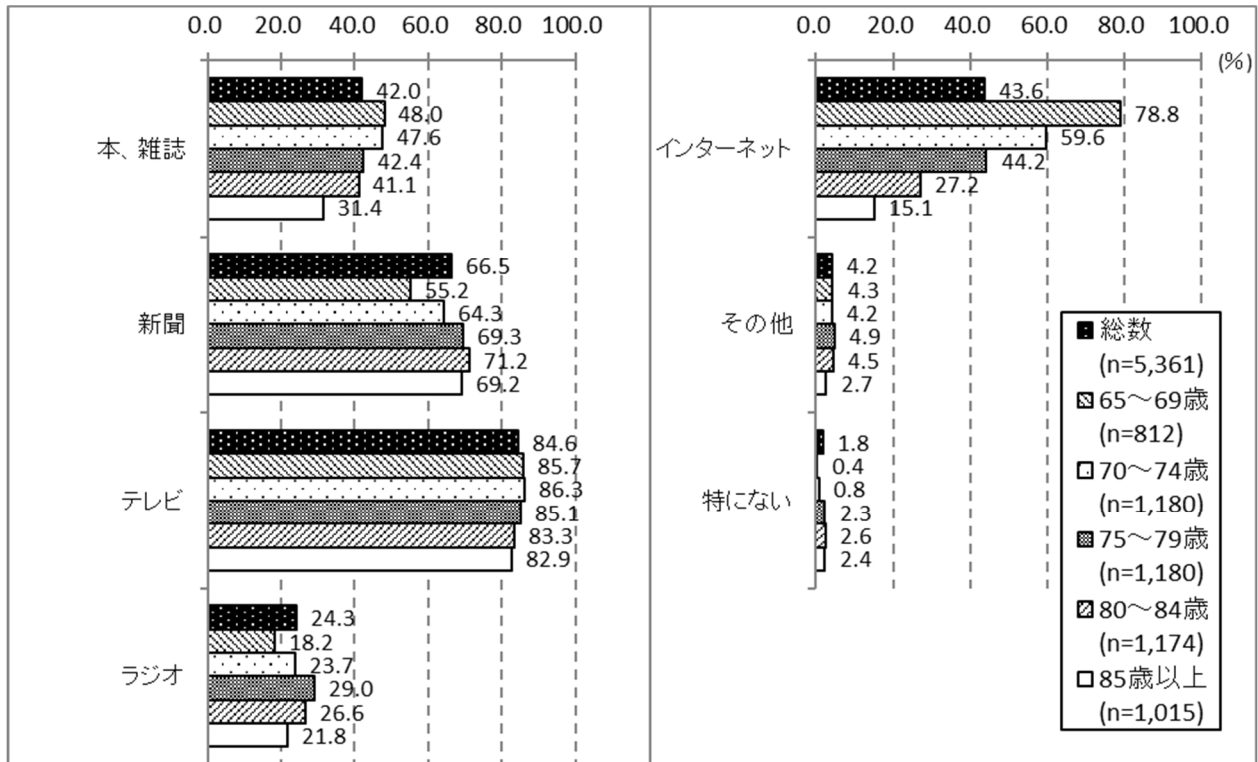


図3 情報を得るために使用しているもの

		サンプル数	本、雑誌	新聞	テレビ	ラジオ	インターネット	その他	特にない	無回答	回答計
総数	人数	5,361	2,253	3,563	4,537	1,303	2,337	223	94	404	14,714
	%	100.0	42.0	66.5	84.6	24.3	43.6	4.2	1.8	7.5	274.5
65～69歳	人数	812	390	448	696	148	640	35	3	40	2,400
	%	100.0	48.0	55.2	85.7	18.2	78.8	4.3	0.4	4.9	295.6
70～74歳	人数	1,180	562	759	1,018	280	703	50	10	78	3,460
	%	100.0	47.6	64.3	86.3	23.7	59.6	4.2	0.8	6.6	293.2
75～79歳	人数	1,180	500	818	1,004	342	522	58	27	88	3,359
	%	100.0	42.4	69.3	85.1	29.0	44.2	4.9	2.3	7.5	284.7
80～84歳	人数	1,174	482	836	978	312	319	53	30	93	3,103
	%	100.0	41.1	71.2	83.3	26.6	27.2	4.5	2.6	7.9	264.3
85歳以上	人数	1,015	319	702	841	221	153	27	24	105	2,392
	%	100.0	31.4	69.2	82.9	21.8	15.1	2.7	2.4	10.3	235.7

表3 情報を得るために使用しているもの

【問1】

4) 次の情報機器の中で、あなたが普段利用しているものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

普段利用している情報機器を挙げてもらったところ、「スマートフォン」(59.1%)、「パソコン」(32.2%)などが挙げられた。

年齢別にみると、「スマートフォン」、「パソコン」、「タブレット端末」は年齢が低いほど、「スマートフォン以外の携帯電話」、「この中に利用しているものはない」は年齢が高いほど高くなっている。

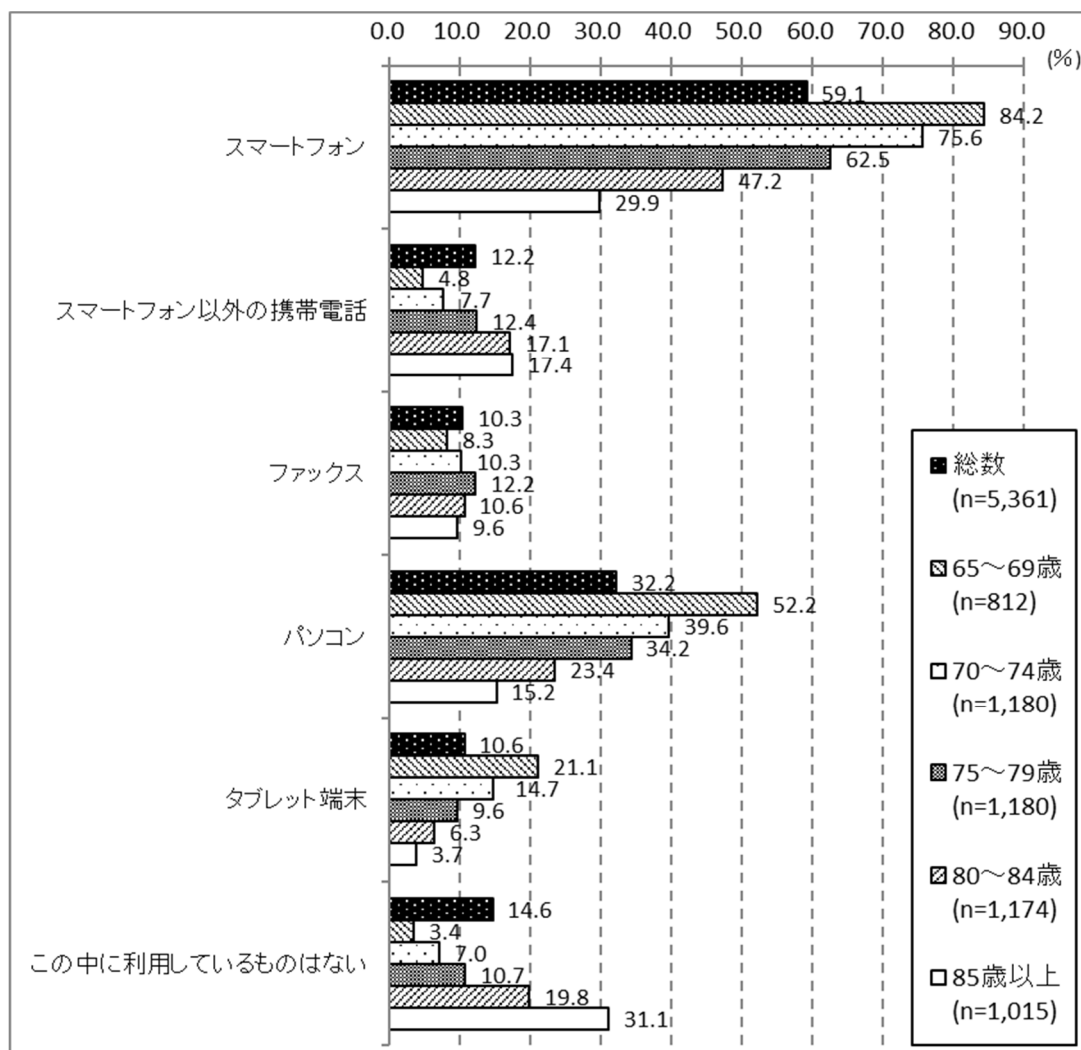


図4 普段利用している情報機器

		サンプル 数	スマート フォン	スマート フォン以 外の携帯 電話	ファック ス	パソコン	タブレッ ト端末	この中に 利用して いるもの はない	無回答	回答計
総数	人数	5,361	3,171	654	554	1,724	570	785	577	8,035
	%	100.0	59.1	12.2	10.3	32.2	10.6	14.6	10.8	149.9
65～69歳	人数	812	684	39	67	424	171	28	43	1,456
	%	100.0	84.2	4.8	8.3	52.2	21.1	3.4	5.3	179.3
70～74歳	人数	1,180	892	91	121	467	174	83	94	1,922
	%	100.0	75.6	7.7	10.3	39.6	14.7	7.0	8.0	162.9
75～79歳	人数	1,180	738	146	144	404	113	126	123	1,794
	%	100.0	62.5	12.4	12.2	34.2	9.6	10.7	10.4	152.0
80～84歳	人数	1,174	554	201	125	275	74	232	148	1,609
	%	100.0	47.2	17.1	10.6	23.4	6.3	19.8	12.6	137.1
85歳以上	人数	1,015	303	177	97	154	38	316	169	1,254
	%	100.0	29.9	17.4	9.6	15.2	3.7	31.1	16.7	123.5

表4 普段利用している情報機器

【問2】高齢者へのサービスや町田市の取り組みについておうかがいします。

1) あなたは、高齢者支援センター※を知っていますか。

※高齢者支援センターは、高齢者の皆様へ必要な支援や情報提供を行う総合相談窓口のことです。

町田市では、地域包括支援センターを「高齢者支援センター」と呼んでいます。

高齢者支援センターを知っているか聞いたところ、「知っており、高齢者支援センターの場所も知っている」は47.5%、「知っているが、どこにあるかは知らない」は28.3%、「知らない」は16.7%となっている。

年齢別にみると、「知っているが、どこにあるかは知らない」、「知らない」は年齢が低いほど高くなる傾向にある。

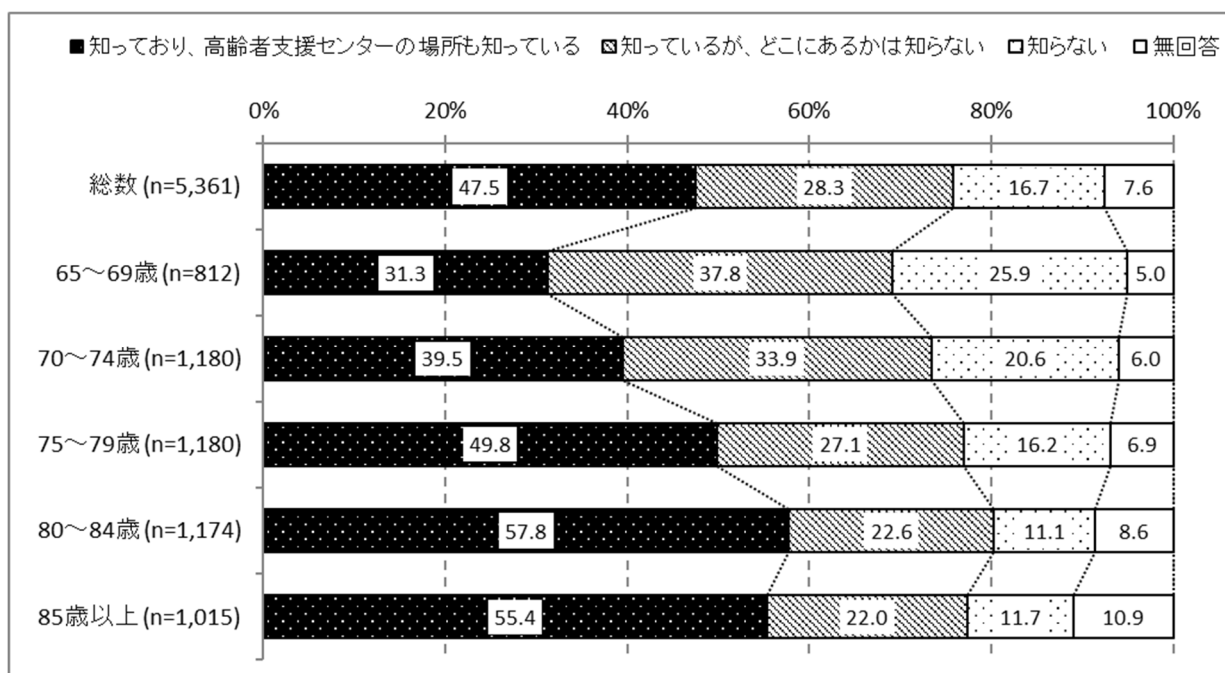


図5 高齢者支援センターの認知度

	サンプル数	人数	知っており、場所も知っている	知っているがどこにあるか知らない	知らない	無回答
			人数	人数	人数	人数
総数	人数	5,361	2,548	1,515	893	405
	%	100.0	47.5	28.3	16.7	7.6
65～69歳	人数	812	254	307	210	41
	%	100.0	31.3	37.8	25.9	5.0
70～74歳	人数	1,180	466	400	243	71
	%	100.0	39.5	33.9	20.6	6.0
75～79歳	人数	1,180	588	320	191	81
	%	100.0	49.8	27.1	16.2	6.9
80～84歳	人数	1,174	678	265	130	101
	%	100.0	57.8	22.6	11.1	8.6
85歳以上	人数	1,015	562	223	119	111
	%	100.0	55.4	22.0	11.7	10.9

表5 高齢者支援センターの認知度

【問2】

2) あなたが、病気やケガでの長期の治療、療養が必要になった場合、在宅療養※を希望しますか。
 ※在宅療養とは、様々な病気にかかられた方が、自宅で訪問診療などの医療サービスや訪問介護等の介護サービスを受けながら、療養生活を送ることです。

病気やケガでの長期の治療、療養が必要になった場合、在宅療養を希望するか聞いたところ、「希望するし実現可能だと思う」は31.7%、「希望するが実現は難しいと思う」は43.0%、「希望しない」は15.0%となっている。

年齢別にみると、「希望しない」は「65-69歳」でやや高い。

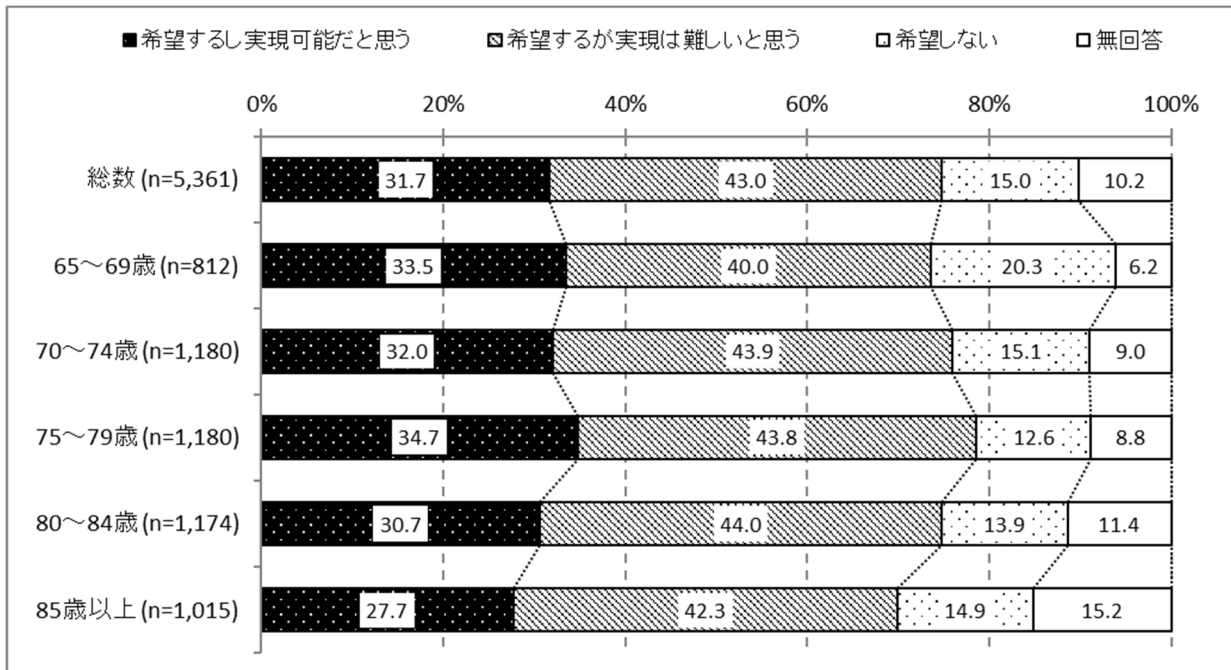


図6 在宅療養を希望するか

		サンプル数	希望するし実現可能だと思う	希望するが実現は難しいと思う	希望しない	無回答
総数	人数	5,361	1,701	2,306	806	548
	%	100.0	31.7	43.0	15.0	10.2
65～69歳	人数	812	272	325	165	50
	%	100.0	33.5	40.0	20.3	6.2
70～74歳	人数	1,180	378	518	178	106
	%	100.0	32.0	43.9	15.1	9.0
75～79歳	人数	1,180	410	517	149	104
	%	100.0	34.7	43.8	12.6	8.8
80～84歳	人数	1,174	360	517	163	134
	%	100.0	30.7	44.0	13.9	11.4
85歳以上	人数	1,015	281	429	151	154
	%	100.0	27.7	42.3	14.9	15.2

表6 在宅療養を希望するか

【問2】

3) あなたが、在宅療養について不安に感じることは何ですか（あてはまるものすべてに○）

在宅療養について不安に感じることを挙げてもらったところ、「家族の負担（肉体的・精神的）」（66.5%）、「経済的な負担」（33.3%）、「緊急時や救急時の対応」（31.7%）などが挙げられた。

年齢別にみると、「家族の負担（肉体的・精神的）」、「部屋やトイレ等の住環境が整っていない」は年齢が低いほど、「みてる人がいない」、「医療機関及び介護保険サービス事業所の訪問が精神的に負担」は年齢が高いほど高くなる傾向にある。

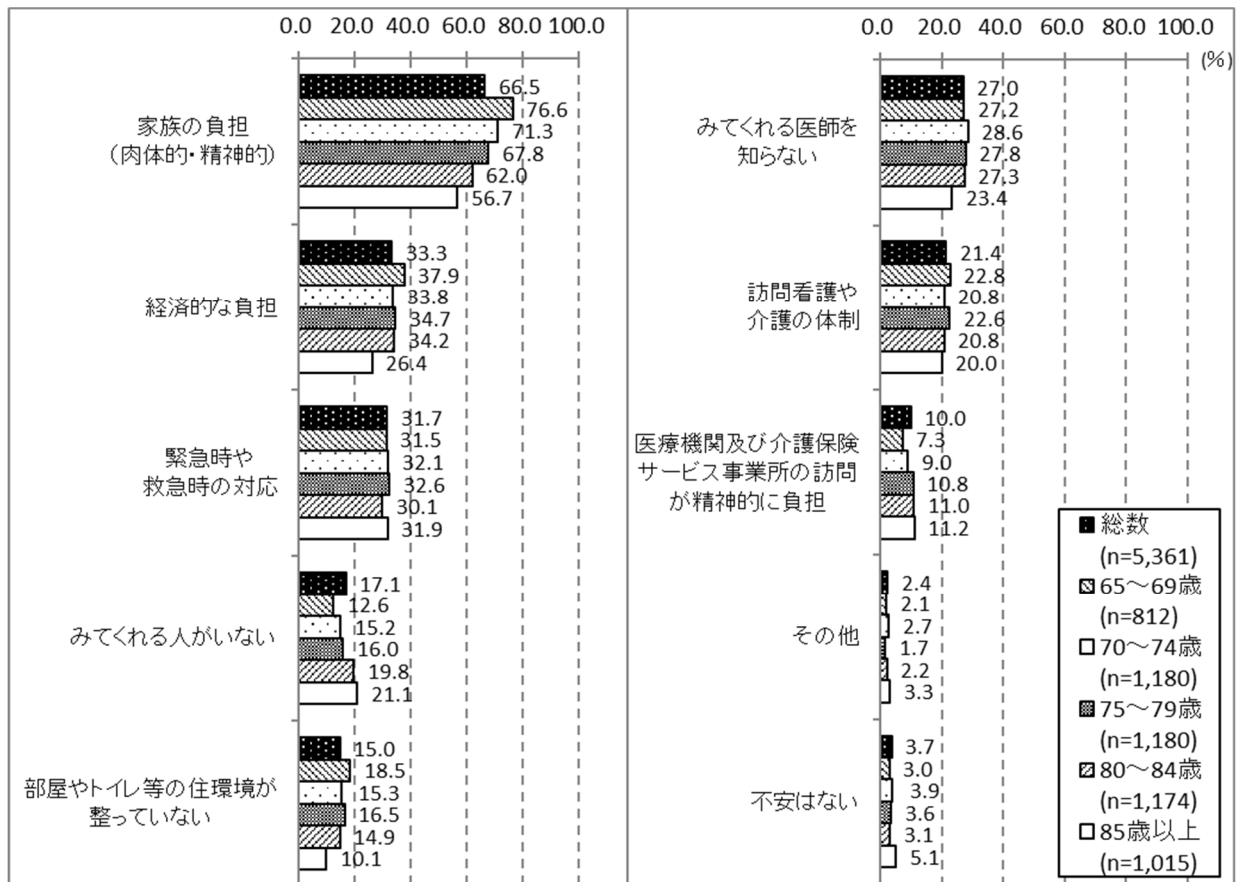


図7 在宅療養についての不安

		サンプル数	家族の負担（肉体的・精神的）	経済的な負担	緊急時や救急時の対応	みてくれる人がいない	部屋やトイレ等住環境整っていない	みてくれる医師を知らない
総数	人数	5,361	3,566	1,786	1,697	917	804	1,446
	%	100.0	66.5	33.3	31.7	17.1	15.0	27.0
65～69歳	人数	812	622	308	256	102	150	221
	%	100.0	76.6	37.9	31.5	12.6	18.5	27.2
70～74歳	人数	1,180	841	399	379	179	181	338
	%	100.0	71.3	33.8	32.1	15.2	15.3	28.6
75～79歳	人数	1,180	800	410	385	189	195	328
	%	100.0	67.8	34.7	32.6	16.0	16.5	27.8
80～84歳	人数	1,174	728	401	353	233	175	321
	%	100.0	62.0	34.2	30.1	19.8	14.9	27.3
85歳以上	人数	1,015	575	268	324	214	103	238
	%	100.0	56.7	26.4	31.9	21.1	10.1	23.4
		訪問看護や介護の体制	医療機関等の訪問が精神的に負担	その他	不安はない	無回答	回答計	
総数	人数	1,145	536	128	200	539	12,764	
	%	21.4	10.0	2.4	3.7	10.1	238.1	
65～69歳	人数	185	59	17	24	55	1,999	
	%	22.8	7.3	2.1	3.0	6.8	246.2	
70～74歳	人数	246	106	32	46	98	2,845	
	%	20.8	9.0	2.7	3.9	8.3	241.1	
75～79歳	人数	267	128	20	42	98	2,862	
	%	22.6	10.8	1.7	3.6	8.3	242.5	
80～84歳	人数	244	129	26	36	141	2,787	
	%	20.8	11.0	2.2	3.1	12.0	237.4	
85歳以上	人数	203	114	33	52	147	2,271	
	%	20.0	11.2	3.3	5.1	14.5	223.7	

表7 在宅療養についての不安

【問3】お住まいの地域などについておうかがいします。

1) あなたは、お住まいの地域の人から何らかの役割を期待されたり、頼りにされたりしていると思いますか。(自分なりにできること、会・グループでの役、隣近所のちょっとしたこと、お手伝いやお願いごとなど)

地域の人から何らかの役割を期待されたり、頼りにされたりしていると思うか聞いたところ、「とてもそう思う」は2.2%、「そう思う」は8.4%、「ややそう思う」は17.3%、「あまりそう思わない」は35.2%、「全くそう思わない」は27.0%となっている。

年齢別にみると、「あまりそう思わない」は年齢が低いほど高くなっている。「全くそう思わない」は「85歳以上」で高い。

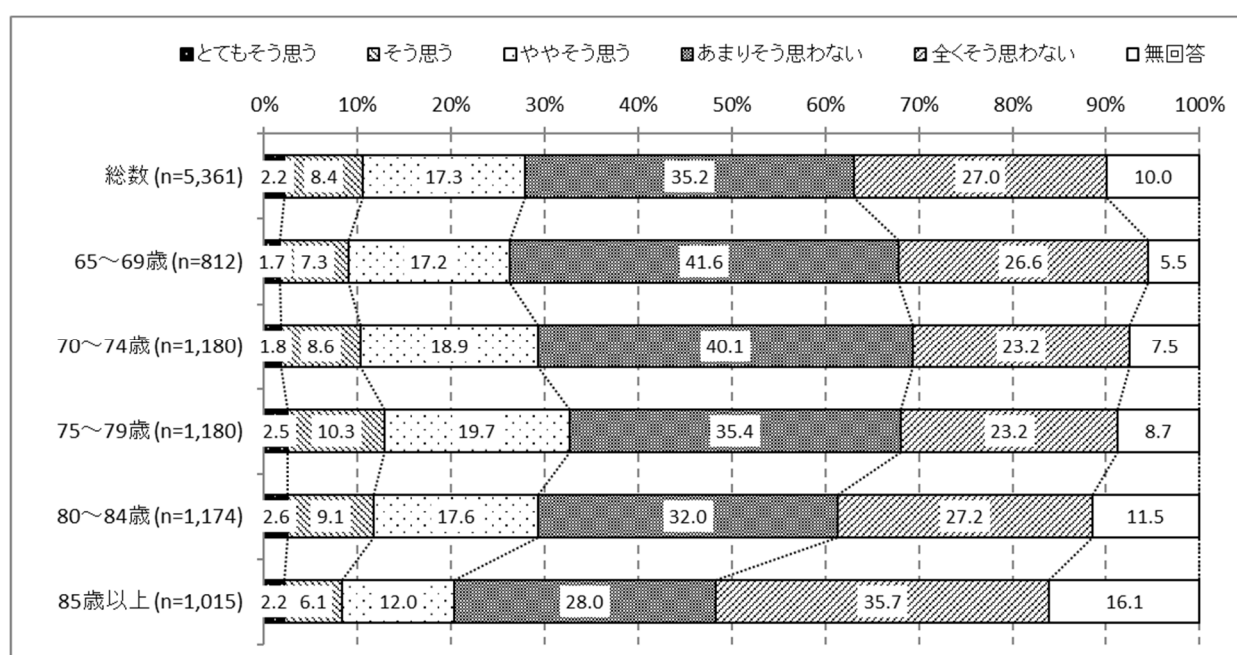


図8 地域の人から期待されたり、頼りにされているか

		サンプル数	とてもそう思う	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答	そう思う (計)	そう思わない (計)
総数	人数	5,361	117	451	925	1,889	1,445	534	1,493	3,334
	%	100.0	2.2	8.4	17.3	35.2	27.0	10.0	27.8	62.2
65～69歳	人数	812	14	59	140	338	216	45	213	554
	%	100.0	1.7	7.3	17.2	41.6	26.6	5.5	26.2	68.2
70～74歳	人数	1,180	21	101	223	473	274	88	345	747
	%	100.0	1.8	8.6	18.9	40.1	23.2	7.5	29.2	63.3
75～79歳	人数	1,180	30	122	233	418	274	103	385	692
	%	100.0	2.5	10.3	19.7	35.4	23.2	8.7	32.6	58.6
80～84歳	人数	1,174	30	107	207	376	319	135	344	695
	%	100.0	2.6	9.1	17.6	32.0	27.2	11.5	29.3	59.2
85歳以上	人数	1,015	22	62	122	284	362	163	206	646
	%	100.0	2.2	6.1	12.0	28.0	35.7	16.1	20.3	63.6

表8 地域の人から期待されたり、頼りにされているか

【問3】

2) あなたは、フレイルという言葉を知っていますか。

フレイルという言葉を知ったことがあるか聞いたところ、「ある」は38.5%、「ない」は52.1%となっている。

年齢別にみると、「ない」は「65-69歳」で高い。

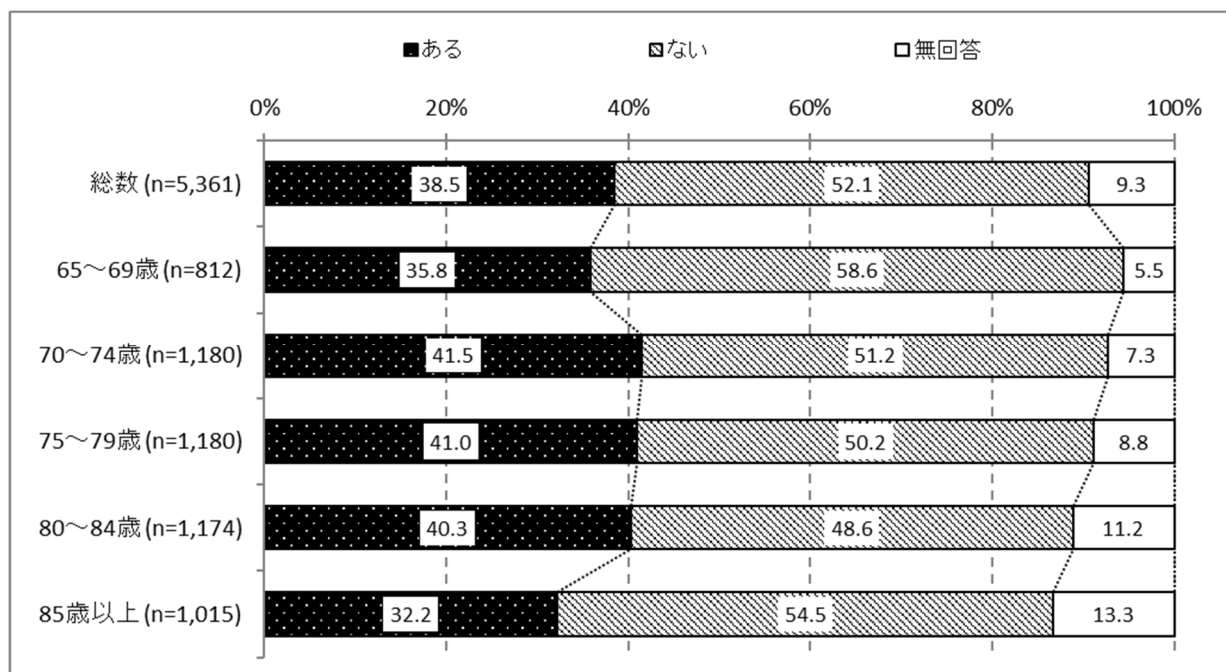


図9 フレイルの認知度

		サンプル数	ある	ない	無回答
総数	人数	5,361	2,065	2,795	501
	%	100.0	38.5	52.1	9.3
65～69歳	人数	812	291	476	45
	%	100.0	35.8	58.6	5.5
70～74歳	人数	1,180	490	604	86
	%	100.0	41.5	51.2	7.3
75～79歳	人数	1,180	484	592	104
	%	100.0	41.0	50.2	8.8
80～84歳	人数	1,174	473	570	131
	%	100.0	40.3	48.6	11.2
85歳以上	人数	1,015	327	553	135
	%	100.0	32.2	54.5	13.3

表9 フレイルの認知度

【問3】

3) あなたが住む地域に以下の支援はありますか。(あてはまるものすべてに○)

地域にある支援を挙げてもらったところ、「見守り・安否確認」(28.2%)、「庭木の剪定、草取り」(20.2%)などが挙げられた。一方、「ない」は24.3%となっている。

年齢別にみると、「見守り・安否確認」は「75-79歳」でやや高い。

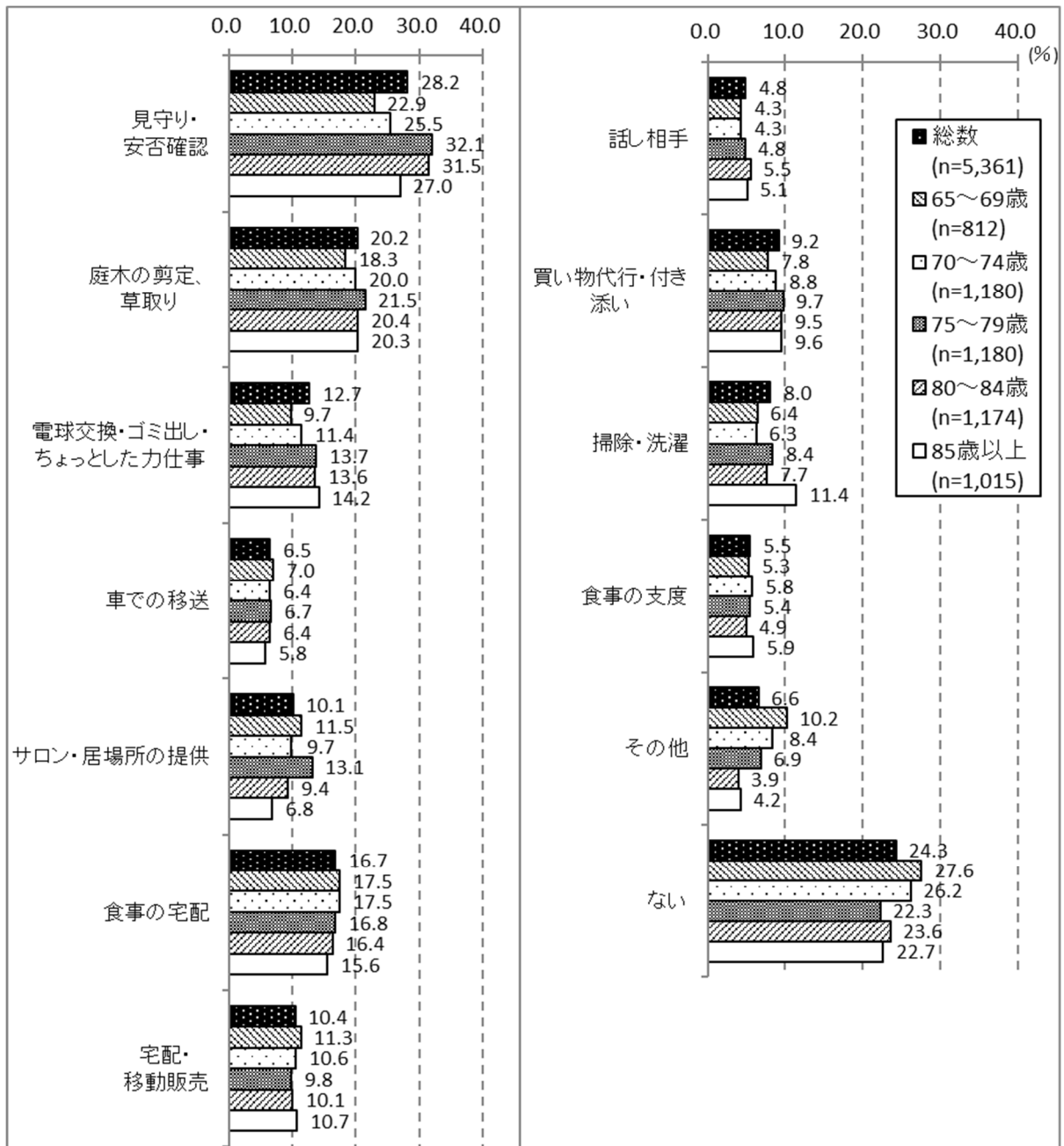


図10 地域にある支援

		サンプル数	見守り・安否確認	庭木の剪定、草取り	電球交換・ゴミ出し・ちょっとした力仕事	車での移送	サロン・居場所の提供	食事の宅配	宅配・移動販売
総数	人数	5,361	1,510	1,084	680	346	542	897	560
	%	100.0	28.2	20.2	12.7	6.5	10.1	16.7	10.4
65～69歳	人数	812	186	149	79	57	93	142	92
	%	100.0	22.9	18.3	9.7	7.0	11.5	17.5	11.3
70～74歳	人数	1,180	301	236	135	76	115	207	125
	%	100.0	25.5	20.0	11.4	6.4	9.7	17.5	10.6
75～79歳	人数	1,180	379	254	162	79	155	198	116
	%	100.0	32.1	21.5	13.7	6.7	13.1	16.8	9.8
80～84歳	人数	1,174	370	239	160	75	110	192	118
	%	100.0	31.5	20.4	13.6	6.4	9.4	16.4	10.1
85歳以上	人数	1,015	274	206	144	59	69	158	109
	%	100.0	27.0	20.3	14.2	5.8	6.8	15.6	10.7
		話し相手	買い物代行・付き添い	掃除・洗濯	食事の支度	その他	ない	無回答	回答計
総数	人数	260	491	431	293	352	1,303	1,178	9,927
	%	4.8	9.2	8.0	5.5	6.6	24.3	22.0	185.2
65～69歳	人数	35	63	52	43	83	224	171	1,469
	%	4.3	7.8	6.4	5.3	10.2	27.6	21.1	180.9
70～74歳	人数	51	104	74	68	99	309	265	2,165
	%	4.3	8.8	6.3	5.8	8.4	26.2	22.5	183.5
75～79歳	人数	57	115	99	64	81	263	247	2,269
	%	4.8	9.7	8.4	5.4	6.9	22.3	20.9	192.3
80～84歳	人数	65	112	90	58	46	277	258	2,170
	%	5.5	9.5	7.7	4.9	3.9	23.6	22.0	184.8
85歳以上	人数	52	97	116	60	43	230	237	1,854
	%	5.1	9.6	11.4	5.9	4.2	22.7	23.3	182.7

表 10 地域にある支援

【問3】

4) あなたが住む地域にあったら良いと思う支援は以下にありますか。(あてはまるものすべてに○)

地域にあったら良いと思う支援を挙げてもらったところ、「見守り・安否確認」(26.0%)、「庭木の剪定、草取り」(23.1%)、「車での移送」(20.6%)などが挙げられた。

年齢別にみると、「ない」は「65-69歳」で高い。

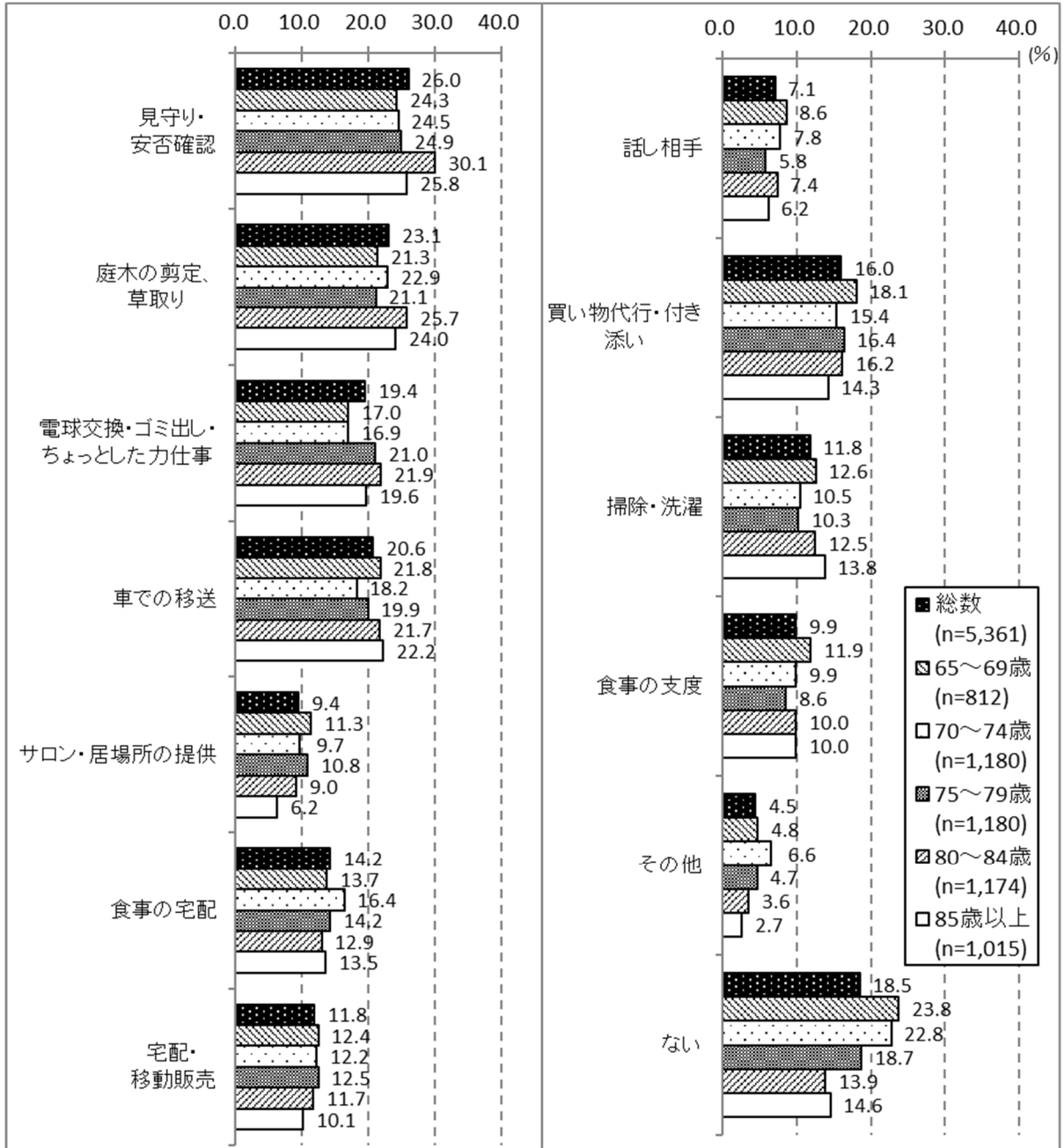


図11 地域にあったら良いと思う支援

		サンプル数	見守り・安否確認	庭木の剪定、草取り	電球交換・ゴミ出し・ちょっとした力仕事	車での移送	サロン・居場所の提供	食事の宅配	宅配・移動販売
総数	人数	5,361	1,395	1,238	1,042	1,107	503	761	632
	%	100.0	26.0	23.1	19.4	20.6	9.4	14.2	11.8
65～69歳	人数	812	197	173	138	177	92	111	101
	%	100.0	24.3	21.3	17.0	21.8	11.3	13.7	12.4
70～74歳	人数	1,180	289	270	200	215	114	193	144
	%	100.0	24.5	22.9	16.9	18.2	9.7	16.4	12.2
75～79歳	人数	1,180	294	249	248	235	128	168	147
	%	100.0	24.9	21.1	21.0	19.9	10.8	14.2	12.5
80～84歳	人数	1,174	353	302	257	255	106	152	137
	%	100.0	30.1	25.7	21.9	21.7	9.0	12.9	11.7
85歳以上	人数	1,015	262	244	199	225	63	137	103
	%	100.0	25.8	24.0	19.6	22.2	6.2	13.5	10.1
		話し相手	買い物代行・付き添い	掃除・洗濯	食事の支度	その他	ない	無回答	回答計
総数	人数	381	857	634	533	241	994	1,092	11,410
	%	7.1	16.0	11.8	9.9	4.5	18.5	20.4	212.8
65～69歳	人数	70	147	102	97	39	193	143	1,780
	%	8.6	18.1	12.6	11.9	4.8	23.8	17.6	219.2
70～74歳	人数	92	182	124	117	78	269	224	2,511
	%	7.8	15.4	10.5	9.9	6.6	22.8	19.0	212.8
75～79歳	人数	69	193	121	101	55	221	238	2,467
	%	5.8	16.4	10.3	8.6	4.7	18.7	20.2	209.1
80～84歳	人数	87	190	147	117	42	163	254	2,562
	%	7.4	16.2	12.5	10.0	3.6	13.9	21.6	218.2
85歳以上	人数	63	145	140	101	27	148	233	2,090
	%	6.2	14.3	13.8	10.0	2.7	14.6	23.0	205.9

表 11 地域にあったら良いと思う支援

【問3】

5) あなたが住む地域に困っている人がいたら、無償で引き受けても良いと思う支援はありますか。(あてはまるものすべてに○)

地域に困っている人がいたら、無償で引き受けても良いと思う支援を挙げてもらったところ、「見守り・安否確認」(26.0%)、「話し相手」(17.4%)などが挙げられた。一方、「ない」は36.0%となっている。

年齢別にみると、「見守り・安否確認」、「電球交換・ゴミ出し・ちょっとした力仕事」、「車での移送」、「話し相手」、「買い物代行・付き添い」、「掃除・洗濯」は年齢が低いほど高くなっている。一方「ない」は「85歳以上」で高くなっている。

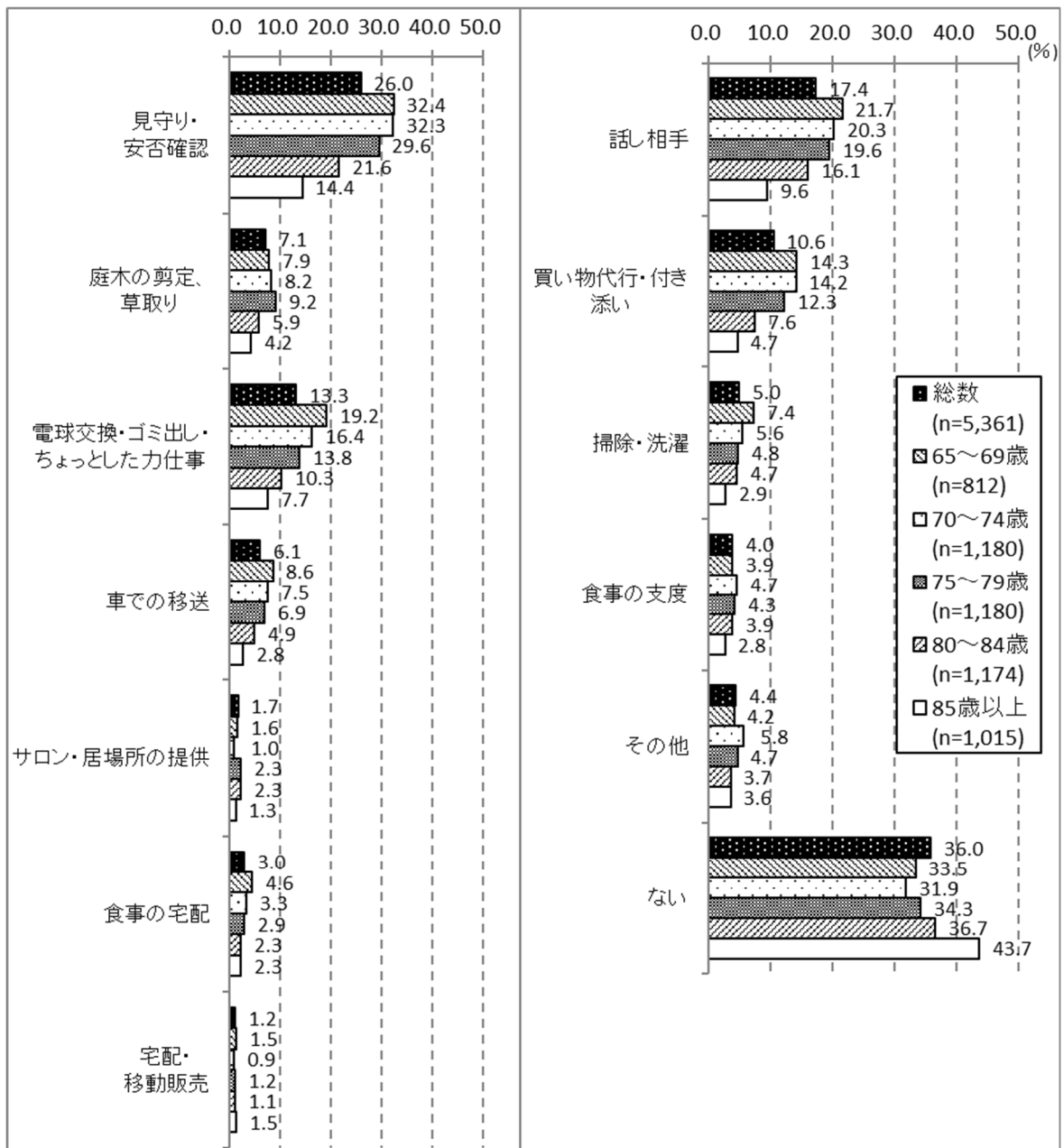


図12 無償で引き受けても良いと思う支援

		サンプル数	見守り・安否確認	庭木の剪定、草取り	電球交換・ゴミ出し・ちょっとした力仕事	車での移送	サロン・居場所の提供	食事の宅配	宅配・移動販売
総数	人数	5,361	1,393	381	711	327	92	160	65
	%	100.0	26.0	7.1	13.3	6.1	1.7	3.0	1.2
65～69歳	人数	812	263	64	156	70	13	37	12
	%	100.0	32.4	7.9	19.2	8.6	1.6	4.6	1.5
70～74歳	人数	1,180	381	97	193	89	12	39	11
	%	100.0	32.3	8.2	16.4	7.5	1.0	3.3	0.9
75～79歳	人数	1,180	349	108	163	82	27	34	14
	%	100.0	29.6	9.2	13.8	6.9	2.3	2.9	1.2
80～84歳	人数	1,174	254	69	121	58	27	27	13
	%	100.0	21.6	5.9	10.3	4.9	2.3	2.3	1.1
85歳以上	人数	1,015	146	43	78	28	13	23	15
	%	100.0	14.4	4.2	7.7	2.8	1.3	2.3	1.5
		話し相手	買い物代行・付き添い	掃除・洗濯	食事の支度	その他	ない	無回答	回答計
総数	人数	933	566	267	212	238	1,929	969	8,243
	%	17.4	10.6	5.0	4.0	4.4	36.0	18.1	153.8
65～69歳	人数	176	116	60	32	34	272	84	1,389
	%	21.7	14.3	7.4	3.9	4.2	33.5	10.3	171.1
70～74歳	人数	240	168	66	55	68	377	151	1,947
	%	20.3	14.2	5.6	4.7	5.8	31.9	12.8	165.0
75～79歳	人数	231	145	57	51	56	405	182	1,904
	%	19.6	12.3	4.8	4.3	4.7	34.3	15.4	161.4
80～84歳	人数	189	89	55	46	43	431	269	1,691
	%	16.1	7.6	4.7	3.9	3.7	36.7	22.9	144.0
85歳以上	人数	97	48	29	28	37	444	283	1,312
	%	9.6	4.7	2.9	2.8	3.6	43.7	27.9	129.3

表 12 無償で引き受けても良いと思う支援

【問3】

6) あなたが住む地域に困っている人がいたら、有償で引き受けても良いと思う支援はありますか。(あてはまるものすべてに○)

地域に困っている人がいたら、有償で引き受けても良いと思う支援を挙げてもらったところ、「見守り・安否確認」(12.2%)、「買い物代行・付き添い」(9.8%)などが挙げられた。一方、「ない」は46.6%となっている。

年齢別にみると、多くの項目で年齢が低いほど高くなる傾向にある。一方、いずれの年代も「ない」がもっとも割合が高く、4割を超えている。

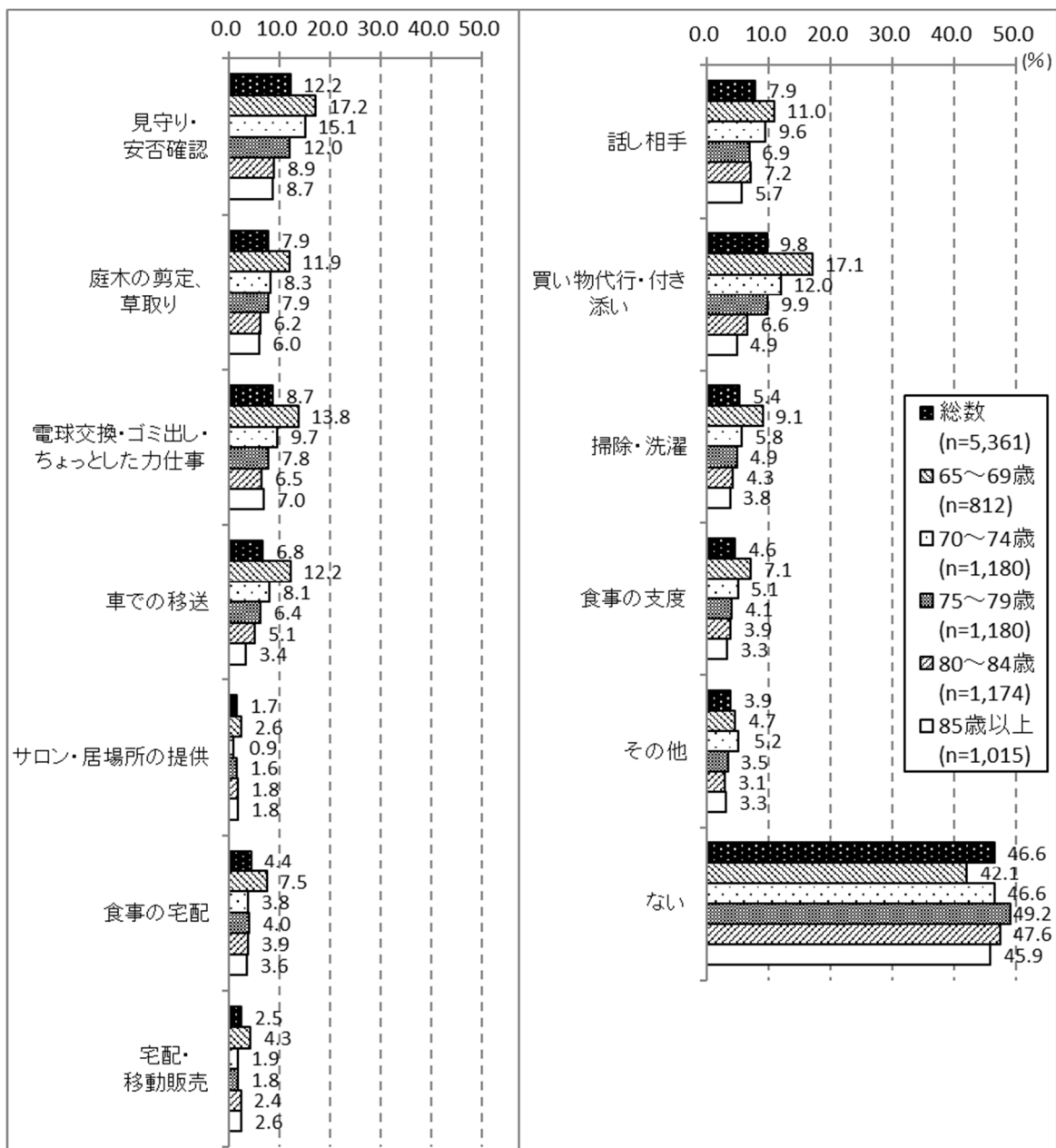


図13 有償で引き受けても良いと思う支援

		サンプル 数	見守り・ 安否確認	庭木の剪 定、草取 り	電球交 換・ゴミ 出し・ ちょっと した力仕 事	車での移 送	サロン・ 居場所の 提供	食事の宅 配	宅配・ 移動販売
総数	人数	5,361	653	422	465	365	90	236	132
	%	100.0	12.2	7.9	8.7	6.8	1.7	4.4	2.5
65～69歳	人数	812	140	97	112	99	21	61	35
	%	100.0	17.2	11.9	13.8	12.2	2.6	7.5	4.3
70～74歳	人数	1,180	178	98	114	96	11	45	22
	%	100.0	15.1	8.3	9.7	8.1	0.9	3.8	1.9
75～79歳	人数	1,180	142	93	92	75	19	47	21
	%	100.0	12.0	7.9	7.8	6.4	1.6	4.0	1.8
80～84歳	人数	1,174	105	73	76	60	21	46	28
	%	100.0	8.9	6.2	6.5	5.1	1.8	3.9	2.4
85歳以上	人数	1,015	88	61	71	35	18	37	26
	%	100.0	8.7	6.0	7.0	3.4	1.8	3.6	2.6
		話し相手	買い物代 行・付き 添い	掃除・洗 濯	食事の支 度	その他	ない	無回答	回答計
総数	人数	426	526	290	246	209	2,497	1,205	7,762
	%	7.9	9.8	5.4	4.6	3.9	46.6	22.5	144.8
65～69歳	人数	89	139	74	58	38	342	108	1,413
	%	11.0	17.1	9.1	7.1	4.7	42.1	13.3	174.0
70～74歳	人数	113	142	68	60	61	550	196	1,754
	%	9.6	12.0	5.8	5.1	5.2	46.6	16.6	148.6
75～79歳	人数	82	117	58	48	41	580	259	1,674
	%	6.9	9.9	4.9	4.1	3.5	49.2	21.9	141.9
80～84歳	人数	84	78	51	46	36	559	334	1,597
	%	7.2	6.6	4.3	3.9	3.1	47.6	28.4	136.0
85歳以上	人数	58	50	39	34	33	466	308	1,324
	%	5.7	4.9	3.8	3.3	3.3	45.9	30.3	130.4

表 13 有償で引き受けても良いと思う支援

【問3】

7) あなたは、認知症に関する相談窓口として次のものを知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

認知症に関する相談窓口で知っているものを挙げてもらったところ、「高齢者支援センター」(54.8%)などが挙げられた。一方、「いずれも知らない」は37.2%となっている。
年齢別にみると、「いずれも知らない」は年齢が低いほど高くなっている。

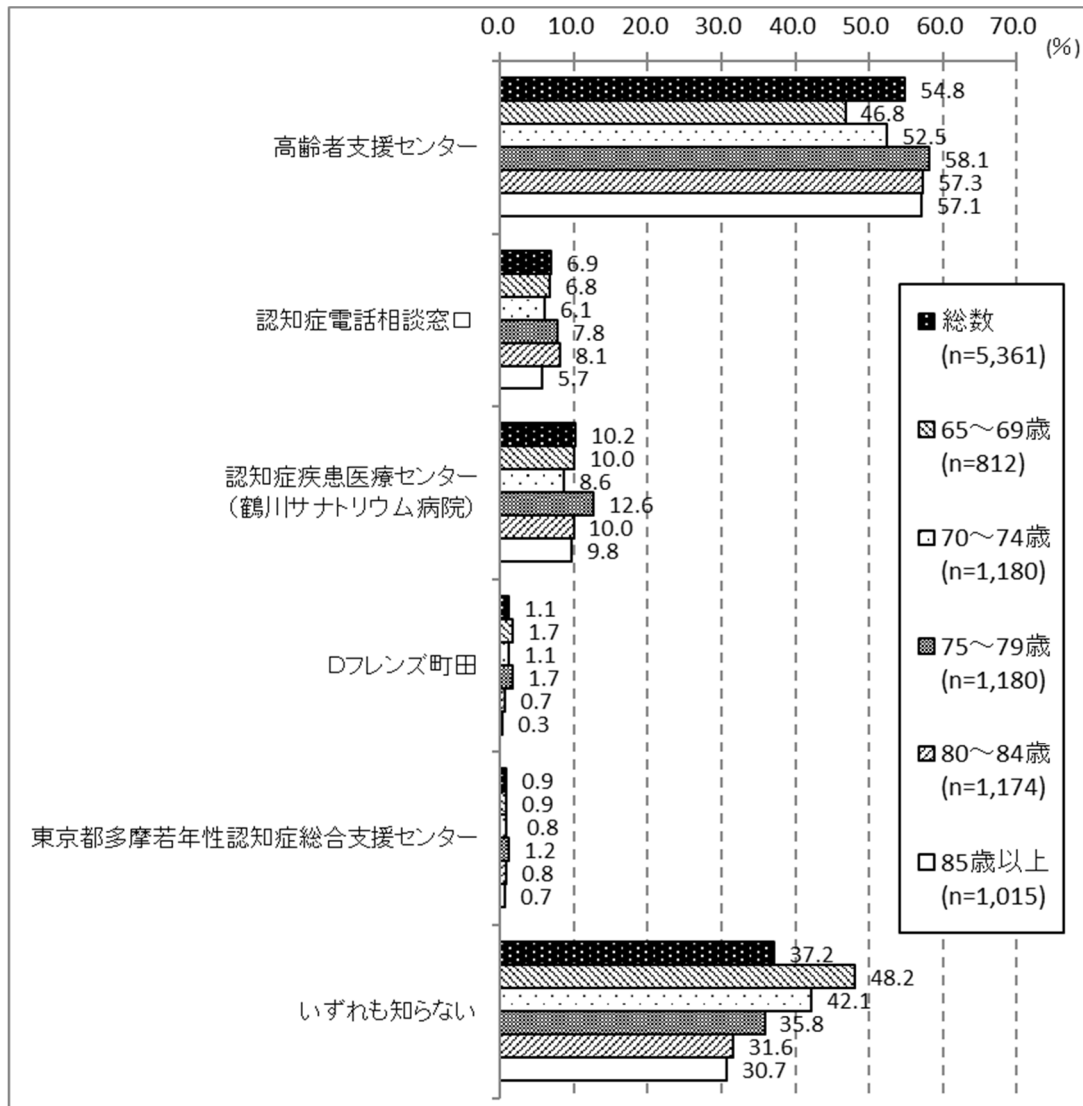


図 14 認知症に関する相談窓口で知っているもの

		サンプル 数	高齢者支 援センタ ー	認知症電 話相談窓 口	認知症疾 患医療セ ンター	Dフレン ズ町田	若年性認 知症総合 支援セン ター	いずれも 知らない	無回答	回答計
総数	人数	5,361	2,938	372	548	58	46	1,994	313	6,269
	%	100.0	54.8	6.9	10.2	1.1	0.9	37.2	5.8	116.9
65～69歳	人数	812	380	55	81	14	7	391	23	951
	%	100.0	46.8	6.8	10.0	1.7	0.9	48.2	2.8	117.1
70～74歳	人数	1,180	619	72	102	13	9	497	42	1,354
	%	100.0	52.5	6.1	8.6	1.1	0.8	42.1	3.6	114.7
75～79歳	人数	1,180	686	92	149	20	14	423	53	1,437
	%	100.0	58.1	7.8	12.6	1.7	1.2	35.8	4.5	121.8
80～84歳	人数	1,174	673	95	117	8	9	371	101	1,374
	%	100.0	57.3	8.1	10.0	0.7	0.8	31.6	8.6	117.0
85歳以上	人数	1,015	580	58	99	3	7	312	94	1,153
	%	100.0	57.1	5.7	9.8	0.3	0.7	30.7	9.3	113.6

表 14 認知症に関する相談窓口で知っているもの

【問3】

8) あなたは、町田市の認知症に関する取り組みについて、次のものを知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

町田市の認知症に関する取り組みについて知っているものを挙げてもらったところ、「認知症サポーター」(10.8%)、「Dカフェ」(9.7%)などが挙げられた。一方、「いずれも知らない」は76.0%となっている。

年齢別にみると、「認知症サポーター」は「75-79歳」でやや高い。一方、いずれの年代も「いずれも知らない」がもっとも割合が高く、7割を超えている。

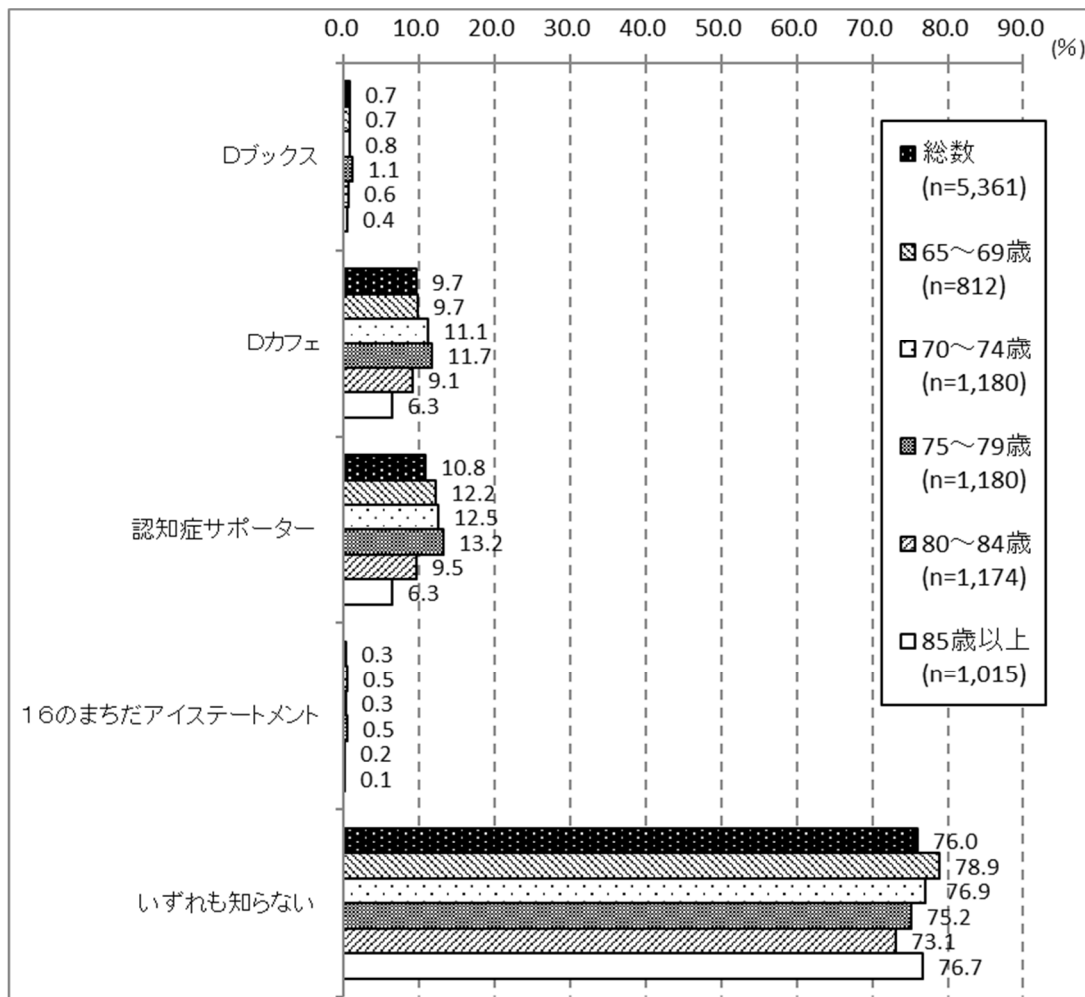


図15 町田市の認知症に関する取り組みで知っているもの

		サンプル数	Dブックス	Dカフェ	認知症サポーター	16のまちだアイステートメント	いずれも知らない	無回答	回答計
総数	人数	5,361	40	519	578	17	4,073	422	5,649
	%	100.0	0.7	9.7	10.8	0.3	76.0	7.9	105.4
65～69歳	人数	812	6	79	99	4	641	29	858
	%	100.0	0.7	9.7	12.2	0.5	78.9	3.6	105.7
70～74歳	人数	1,180	10	131	147	4	908	45	1,245
	%	100.0	0.8	11.1	12.5	0.3	76.9	3.8	105.5
75～79歳	人数	1,180	13	138	156	6	887	73	1,273
	%	100.0	1.1	11.7	13.2	0.5	75.2	6.2	107.9
80～84歳	人数	1,174	7	107	112	2	858	142	1,228
	%	100.0	0.6	9.1	9.5	0.2	73.1	12.1	104.6
85歳以上	人数	1,015	4	64	64	1	779	133	1,045
	%	100.0	0.4	6.3	6.3	0.1	76.7	13.1	103.0

表 15 町田市の認知症に関する取り組みで知っているもの

【問3】

9) あなたは、日常生活の中での忘れが増えた、お金の管理に不安が出てきた等の状態になった時、早めに医療機関を受診したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

日常生活の中での忘れが増えた、お金の管理に不安が出てきた等の状態になった時、早めに医療機関を受診したいと思うか聞いたところ、「受診したいと思う」は61.1%、「受診したいと思わない」は8.2%、「既に受診している」は1.5%、「わからない」は25.1%となっている。

年齢別にみると、「受診したいと思う」は「65-69歳」で高い。

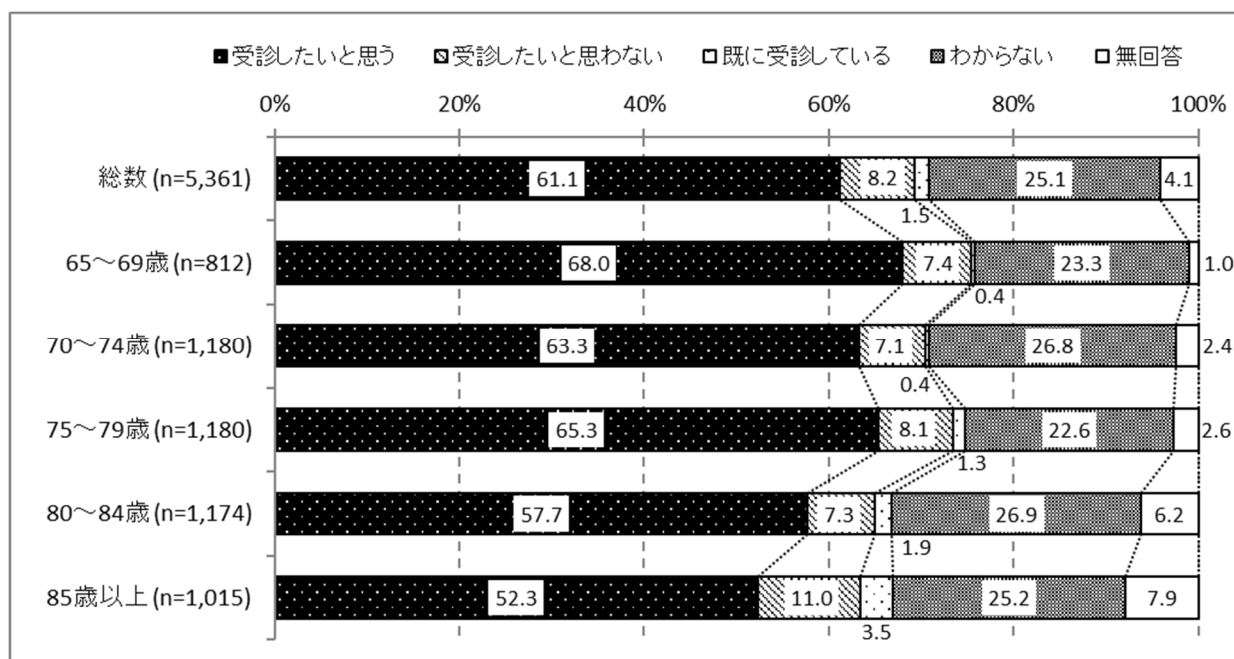


図 16 もの忘れが増えた時等に早めに医療機関を受診したいと思うか

		サンプル数	受診したいと思う	受診したいと思わない	既に受診している	わからない	無回答
総数	人数	5,361	3,278	438	81	1,344	220
	%	100.0	61.1	8.2	1.5	25.1	4.1
65～69歳	人数	812	552	60	3	189	8
	%	100.0	68.0	7.4	0.4	23.3	1.0
70～74歳	人数	1,180	747	84	5	316	28
	%	100.0	63.3	7.1	0.4	26.8	2.4
75～79歳	人数	1,180	771	96	15	267	31
	%	100.0	65.3	8.1	1.3	22.6	2.6
80～84歳	人数	1,174	677	86	22	316	73
	%	100.0	57.7	7.3	1.9	26.9	6.2
85歳以上	人数	1,015	531	112	36	256	80
	%	100.0	52.3	11.0	3.5	25.2	7.9

表 16 もの忘れが増えた時等に早めに医療機関を受診したいと思うか

【問3】

10) 虐待を受けたとき、または高齢者の虐待を見たとき、相談できる場所を知っていますか。

虐待を受けたとき、または高齢者の虐待を見たとき、相談できる場所を知っているか聞いたところ、「知っている」は7.0%、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」は20.9%、「知らない」は68.8%となっている。

年齢別にみると、あまり大きな差はみられない。

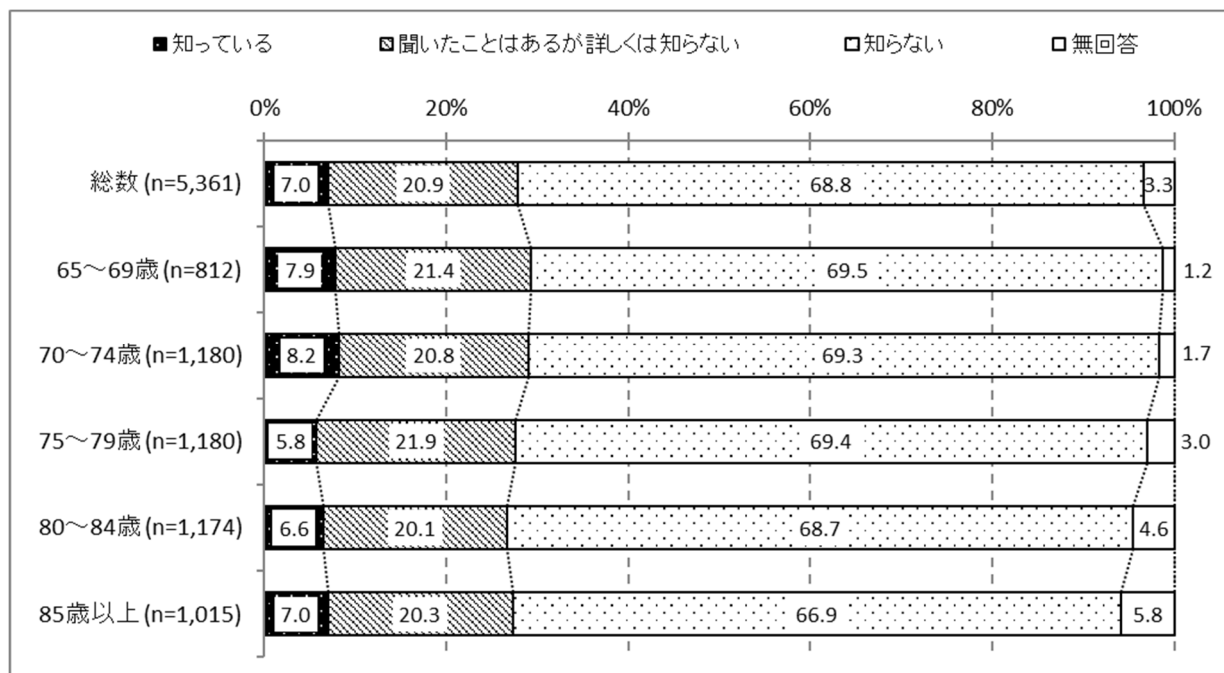


図 17 虐待の相談ができる場所を知っているか

		サンプル数	知っている	聞いたことはあるが詳しくは知らない	知らない	無回答
総数	人数	5,361	377	1,119	3,687	178
	%	100.0	7.0	20.9	68.8	3.3
65～69歳	人数	812	64	174	564	10
	%	100.0	7.9	21.4	69.5	1.2
70～74歳	人数	1,180	97	245	818	20
	%	100.0	8.2	20.8	69.3	1.7
75～79歳	人数	1,180	68	258	819	35
	%	100.0	5.8	21.9	69.4	3.0
80～84歳	人数	1,174	77	236	807	54
	%	100.0	6.6	20.1	68.7	4.6
85歳以上	人数	1,015	71	206	679	59
	%	100.0	7.0	20.3	66.9	5.8

表 17 虐待の相談ができる場所を知っているか